

バージョンアップガイド

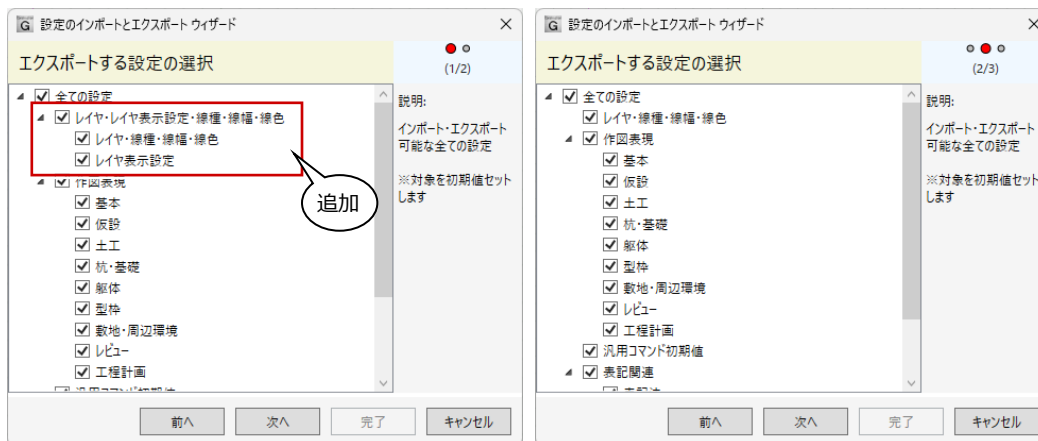
[2024の新機能]

共通機能

レイヤ表示設定を共有可能に

インポート・エクスポートの対象に「レイヤ表示設定」を追加しました。

これにより、レイヤ表示設定を共有できるようになります。また、データ作成時と同じ表示で作成できます。



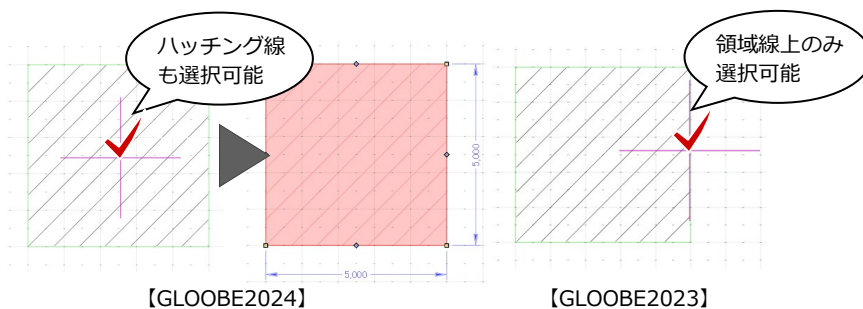
【GLOBE2024】

【GLOBE2023】

選択し易さの改良

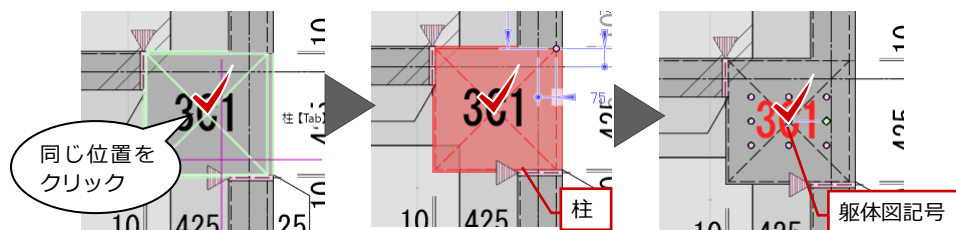
これまで、平面ビューでスラブなど領域部材を選択する場合、領域線上のみ選択が可能でしたが、ハッチング線での選択に対応しました。

また、部材が複数重なっている場合に、同一点をクリックすると対象が変わるようになり、選択し易くなりました。



【GLOBE2024】

【GLOBE2023】

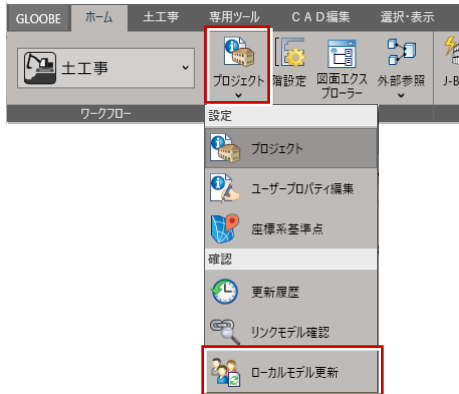


ローカルモデル更新 躯体リスト対応

「ローカルモデル更新」は、1つのモデルデータを同時に2人以上で作業する場合に使用します。データ編集後、保存する前に「ローカルモデル更新」で他のデータ共有者が加筆修正した内容を、共有中のモデルデータに取り込みます。その後、データを保存します。

GLOOBE 2024 Construction では、「ローカルモデル更新」の更新対象として「躯体リスト」に対応しました。これにより、躯体についての共同編集が可能となります。

※ ローカルモデル更新はオブジェクトのみ対象となります。更新対象オブジェクトは下記の通りです。



	オブジェクト
敷地・周辺環境	方位
	敷地境界・地盤
	道路・舗装・緑地
	景観地形、傾斜起伏
躯体工事・杭基礎工事	躯体リスト ※2024 に対応
	柱、梁、壁、スラブ、基礎等
仮設工事	足場マスタ
	仮囲い、仮設足場等
土工事	地盤、山留壁、山留支保工等
型枠工事	型枠、支保工
建物階構成・階高情報	建物階構成・階高情報
共通	断面線、立面線、展開視点等
	カタログ部品、汎用オブジェクト等

座標系基準点

「2点指定」を追加しました。

「2点指定」をONにすると、座標の1点目と2点目を設定できます。

これにより、「点群読み込み」から点群データを読み込むときに、移動や回転をすることなく正確に手間なく位置合わせができます。



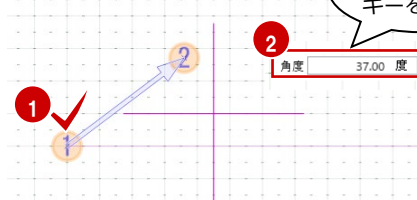
「点群読み込み」ダイアログで「自動配置」ONの場合は、座標系基準点で設定した基準点を考慮して読みます。



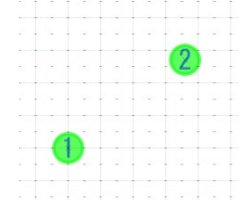
「地理座標系」も同様に、2点指定が可能です。

1点目、2点目の座標を設定

【2点指定入力】



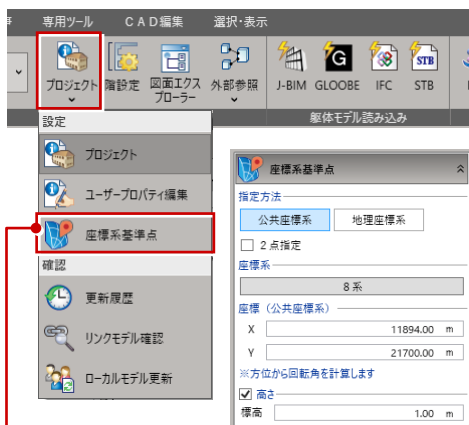
最後にEnterキーを押す



座標点連携

座標系基準点があるとき、公共座標系で表示できるようにしました。

公共座標系での座標値を確認することができます。

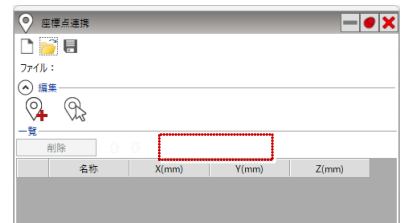


「プロジェクト」メニューの「座標系基準点」から、公共座標系を入力、または、公共座標系に変換できる緯度経度を入力します。



チェックボックス追加

【座標系基準点あり】

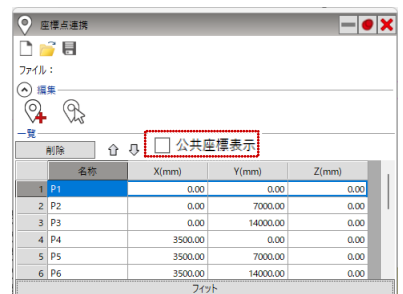


【座標系基準点なし】



ONで公共座標表示

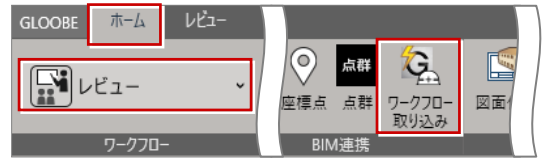
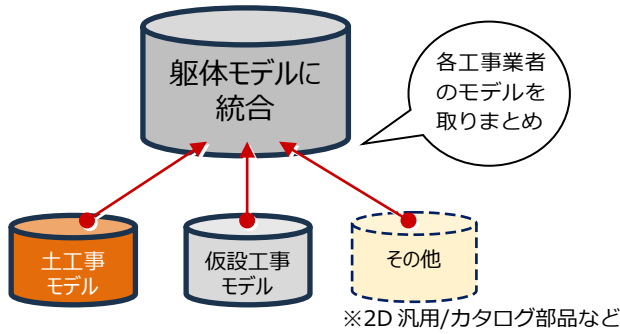
【ONの場合】



【OFFの場合】

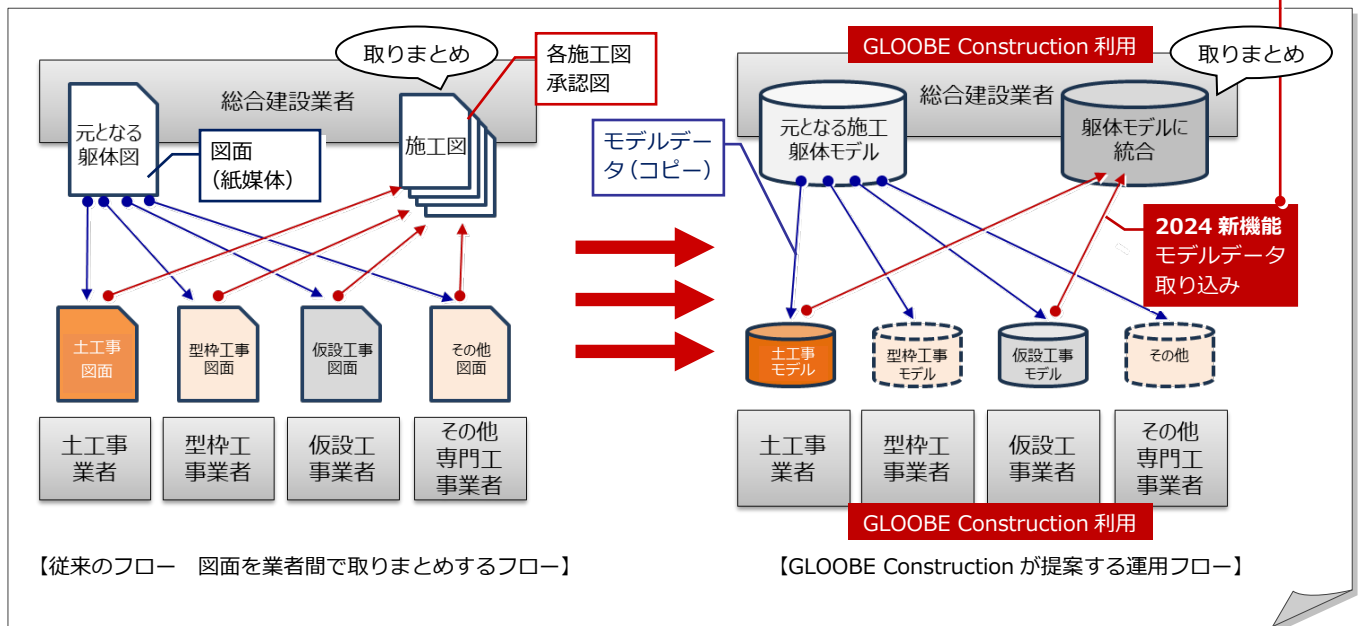
ワークフロー統合

躯体工事や杭基礎工事などが入力されているプロジェクトから、別名保存などしたコピーファイルに入力された仮設工事と土工のデータ取込みができます。専門工事業者など、仮設工事と土工を別ファイルで作業分担当した場合のデータの統合が可能です。



ワークフロー取り込み

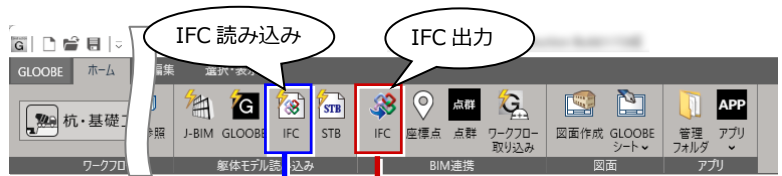
- ※仮設工事・土工に対応
- ※その他（2D 汎用・カタログ部品）に対応



IFC 入出力

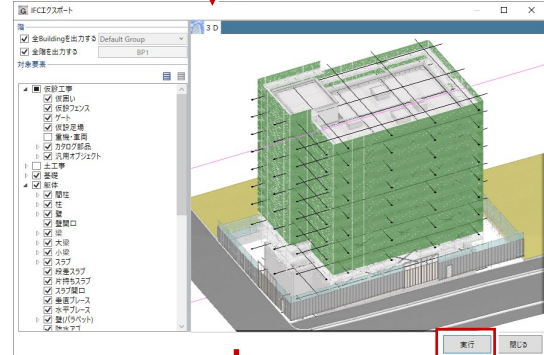
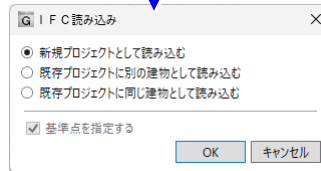
IFC4 形式の IFC ファイルの読み書きに対応しました。

従来の IFC2×3 形式に加え、IFC4 形式の IFC ファイルの読み書きが可能になります。



【IFC 読み込み】

IFC ファイルに書き込まれている情報から IFC2×3 か、IFC4 かを自動的に判別して読み込みます。

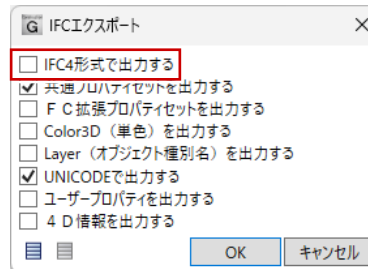


【IFC 出力】

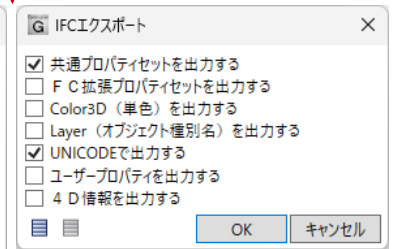
「IFC4 形式で出力する」が ON の場合は「IFC4」で、OFF の場合は「IFC2×3」形式で出力します。

※ IFC4 で出力する場合、特定のモデルビュー定義 (MVD) には対応していません。

※ IFC2×3 で出力する場合、モデルビュー定義 (MVD) は Coordination View に対応しています。



【GLOOBE2024】



【GLOOBE2023】

Revit 出力

Revit 出力に対応しました。

Revit の最新バージョン (2024) への出力が可能になります。



【GLOOBE2024】

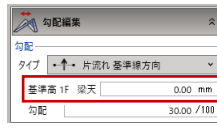
※ Revit の「直接形状」オブジェクトとして出力されます。

※ 「Revit 出力」から出力したファイルを「Revit 読み込み」で読み込んだ場合、汎用オブジェクトとして読み込まれます。専用オブジェクトとして出力していないため、同じ種類の部材としては読み込まれません。

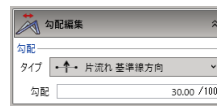
専用ツール

勾配編集の拡張

勾配編集でタイプが「片流れ 基準線方向」の場合、基準高を設定できるようになりました。また、片持ちスラブを勾配編集の対象に追加しました。



【GLOBE2024】



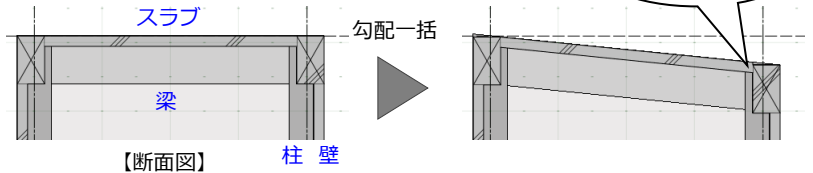
【GLOBE2023】

勾配一括コマンドの新設

「勾配一括」コマンドを新設し、柱やスラブ、壁の勾配を一括で変更できるようになりました。勾配の変更と同時に、不随する部材の高さも合わせて変更されます。

水勾配設計を行うときなどに活用することができます。

※ 勾配一括によってできた隙間や部材の高さは、「壁見付編集」や「タッチミー」を使用して編集します。

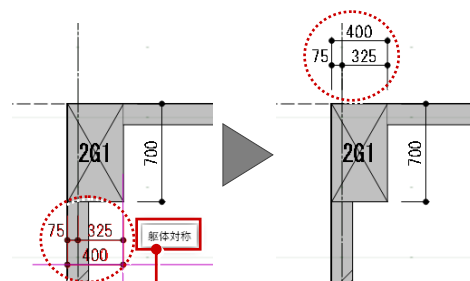
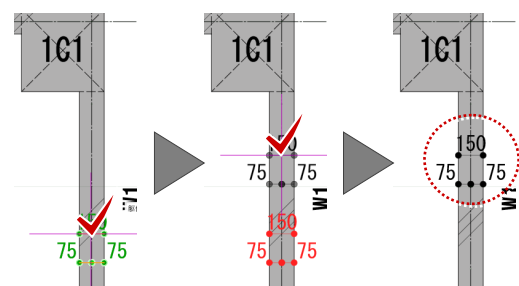
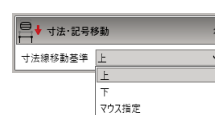


寸法・記号編集の強化

寸法・記号移動コマンド

従来の「寸法移動」コマンドが「寸法・記号移動」として、寸法だけでなく記号、符号の移動や寸法文字の移動も行えるようになりました。柱や独立基礎の寸法線はワンクリックで反転することができます。

平面ビューだけでなく断面ビューでも編集を行うことができます。



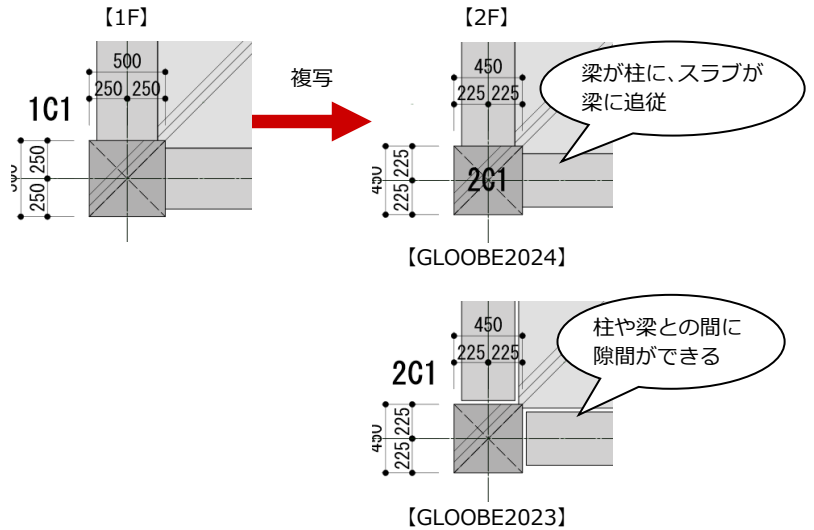
再配置コマンド

編集した寸法線や記号を初期状態に戻すコマンドを新設しました。



階複写での部材追従

階複写で柱や梁のサイズが変わっても追従するように対応しました。
階ごとに柱や梁のサイズが異なり、梁やスラブなど躯体面で入力していた時などに、複写先の階でできていた部材間の隙間ができないようになりました。

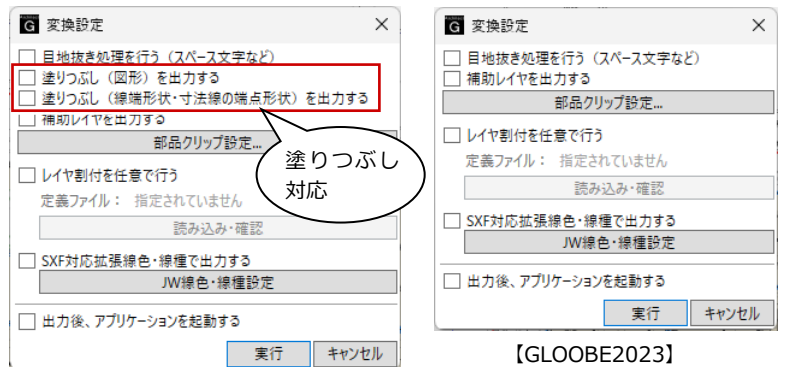


CAD 編集

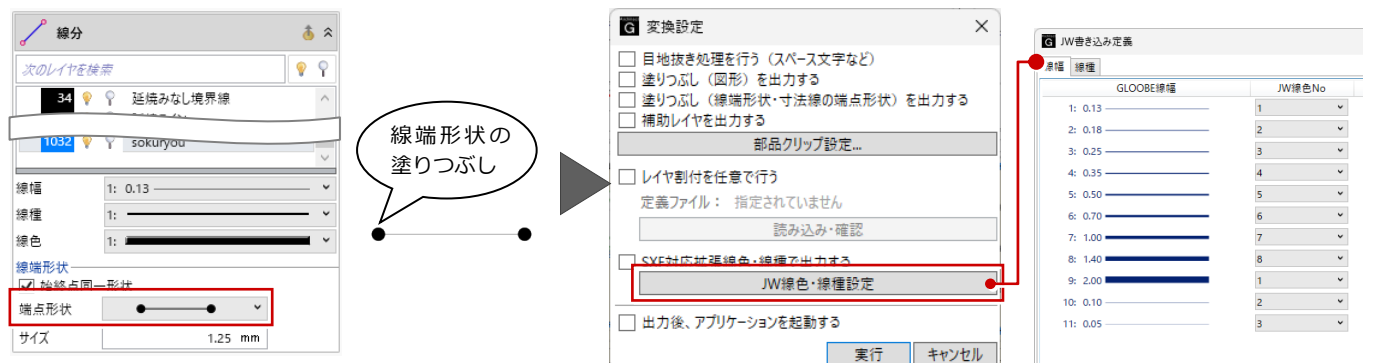
JWW 書き込み

塗りつぶしの書き込みに対応しました。
図形や線端形状の塗りつぶしが出力できるようになります。

※ 図形の塗りつぶしは任意色で出力します。
RGB の値で出力し、透明度は出力しません。



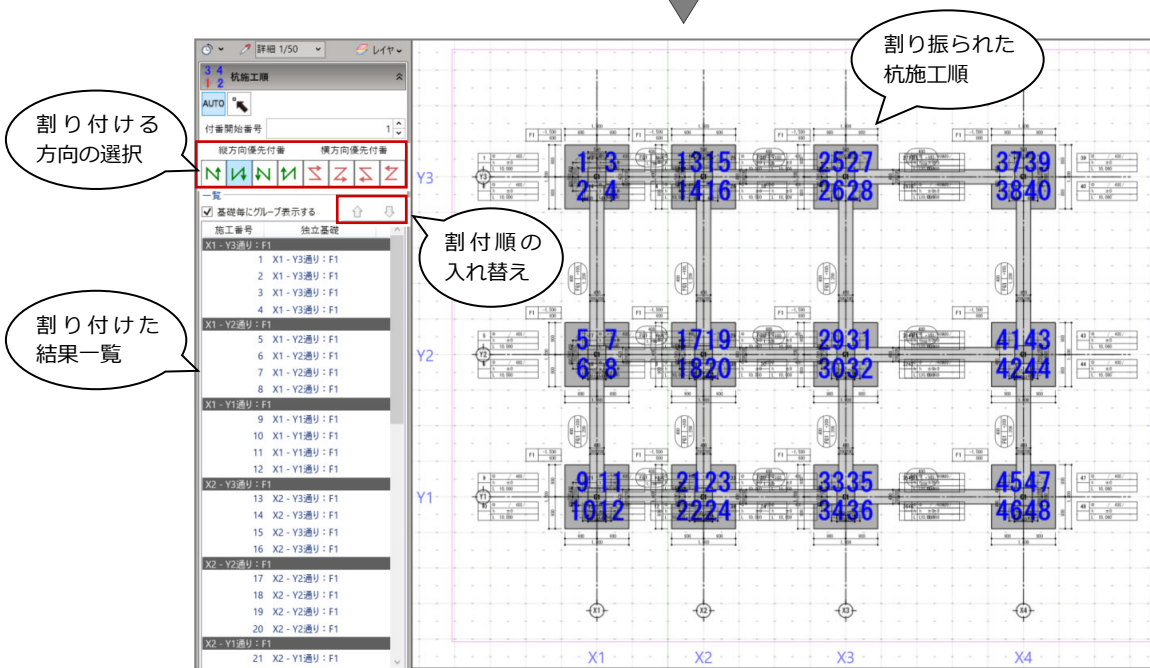
※ 線端形状の塗りつぶしは、GLOOBE 線幅に該当する Jw 線色 No を出力します。



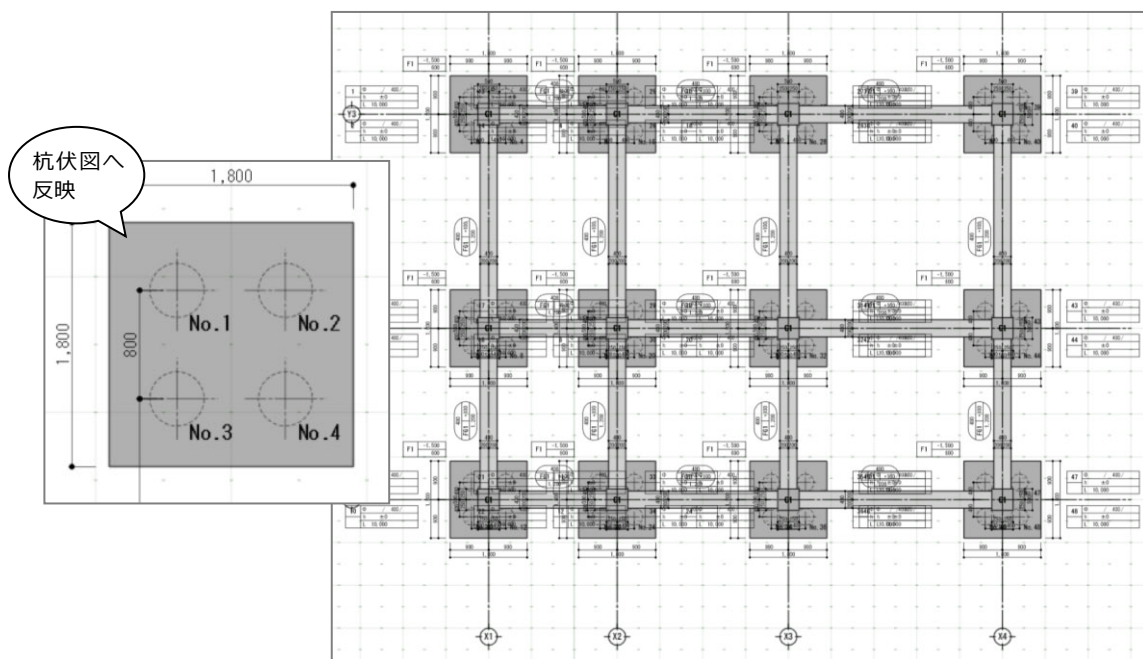
杭・基礎工事

杭の施工番号に対応

杭に施工番号を追加し、自動及び個別で付番できるように対応しました。杭伏図へ反映します。



【杭・基礎工事で杭施工順を割り付けた画面例】

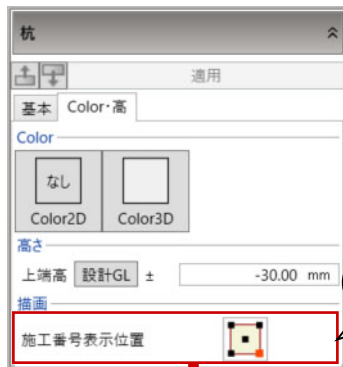


【杭伏図作成の画面例】

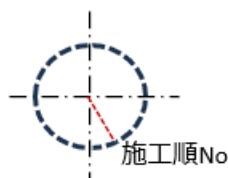
※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（杭・基礎工事＞杭施工順）を参照してください。

施工番号の付け位置は、杭のプロパティで確認・変更できるように対応しました。

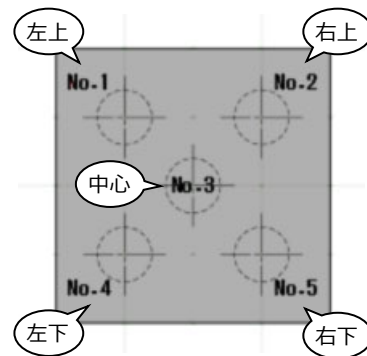
※ 杭入力時に施工番号を設定することもできます。



杭に対する描画位置



【右下 (初期値)】

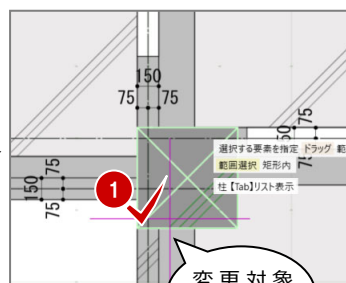


符号変更 UI のパネル対応

設定項目をダイアログからパネルUIに改善しました。部材表示の確認・設定をコマンド実行後に行えるようになりました。



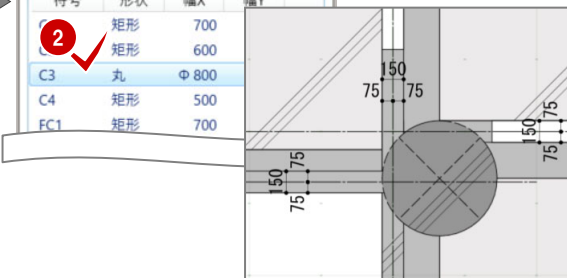
部材表示の確認



変更対象の選択

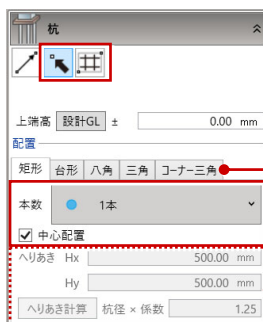


変更後の選択・実行



杭の中心配置

入力モードが「要素参照」「要素範囲参照」のとき、杭の本数が1本の場合にへりあきを考慮せず独立基礎の中心に配置することができるようになりました。今まで杭の入力後に位置を調節していた手間が軽減されます。



「矩形」タブ以外では「中心配置」を設定することができません。

「中心配置」がONのとき、へりあきの設定はできません。

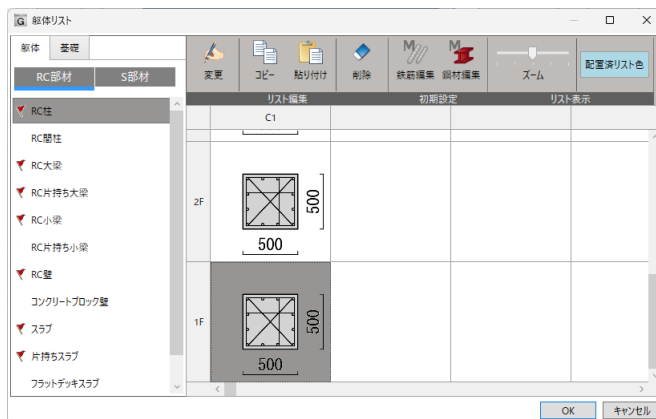
杭・基礎工事／躯体工事

※共通機能

躯体リストの操作性の改善

躯体リストの操作性を改善しました。

- ・ 十字キーでのセル移動
- ・ F2 キーで詳細ウィンドウをオープン
- ・ 符号の変更時の移動や貼り付け時の選択状態の維持とビュースクロールに対応
- ・ 躯体リスト起動時に現階のセルを選択



部材入力 of 改善

設定した内容を入力済みのデータへ反映できるようにしました。



【杭・基礎工事】



【躯体工事】

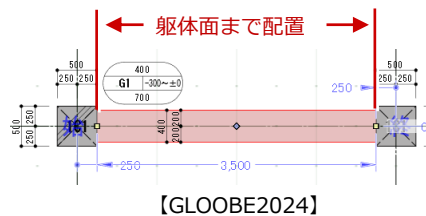


梁の入力範囲の改良

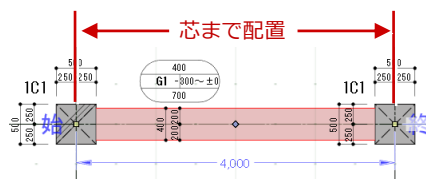
梁を「スパン」「要素範囲参照」の入力モードで配置するとき、従来は端部が芯の位置で配置されていましたが、躯体面（柱面・梁面）で止めるようになりました。

勾配梁の場合など、プロパティのレベルと躯体図記号のズレがなくなります。

また、「要素範囲参照」で配置するとき、重複配置されないように改善しました。



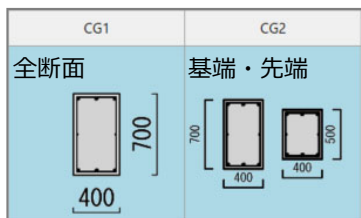
【GLOBE2024】



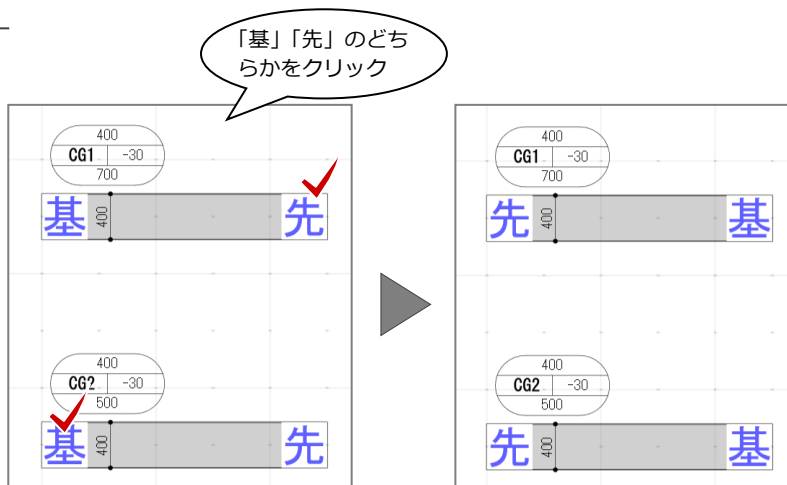
【GLOBE2023】

梁終始点入替の改善

「梁」メニューの「梁始終点入替」にて、片持ち梁の基端・先端の入れ替わりを対応しました。「全断面」「基端・先端」の形状が入れ替え可能です。



【リスト登録】

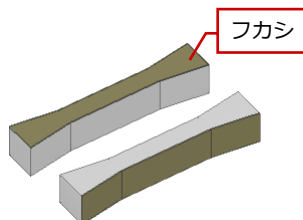


フカシの入力対象の拡張

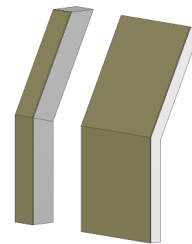
ハンチ梁や片持ち梁に対して、フカシ・増し打ちが入力できるようになりました。

また、セットバックした柱に横フカシ・横増し打ち、セットバックした壁に横フカシが入力できるようになりました。

フカシ表現の精度が上がります。

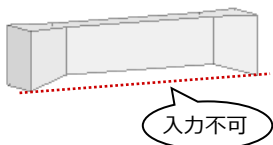


【ハンチ梁】



【セットバックした柱・壁】

- ※ 勾配が設定されているハンチ梁には入力できません。
- ※ 梁の下面が水平でないハンチ梁の下面には入力できません。

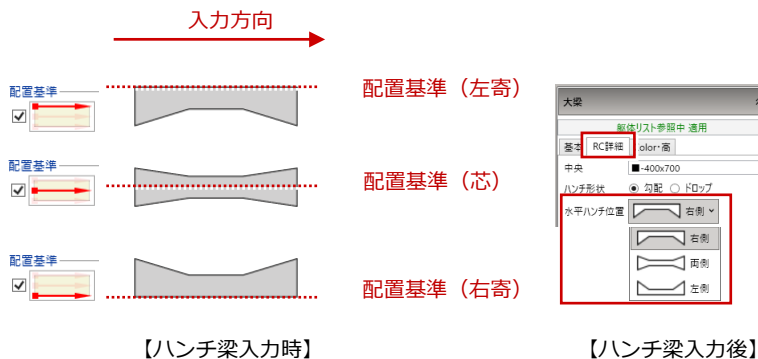


入力不可

ハンチ梁の拡張

水平ハンチ梁の入力時に、配置基準によって水平ハンチの位置が変更できるようになりました。

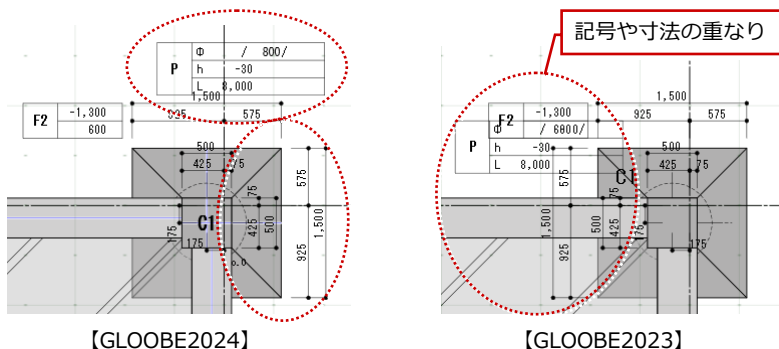
入力後のプロパティでも、水平ハンチ位置を変更することができます。



記号寸法の重なり改善

部材の記号や寸法の作図位置を見直し、重なりを減らし位置を調整しました。

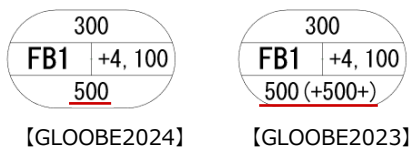
図面編集の手間が軽減されます。



躯体図記号の改良

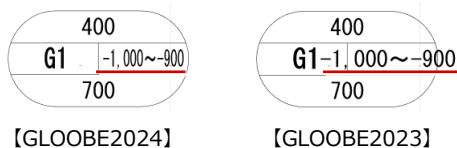
不要な記号の非表示

カスタム項目を使用した記号などで表記されていた不要な記号、() や+などを表記しないようにしました。



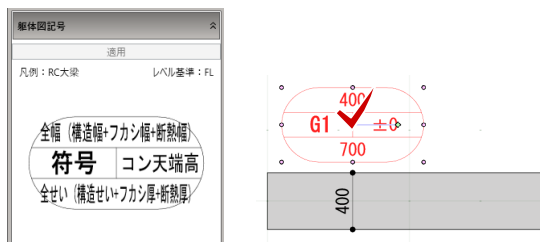
記号からはみ出る文字の対応

記号から文字がはみ出る場合、調整して記号枠内に納めるようにしました。



属性パネルでの凡例表示

記号を選択したとき、属性パネルに凡例を表示するようにしました。



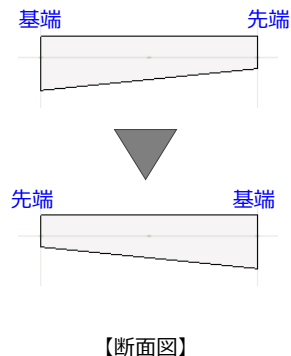
躯体工事

基端位置変更コマンドの新設

片持ち基礎・片持ちスラブの異厚の方向を変更できるコマンドを新設しました。

片持ち部材の編集の手間が軽減されます。

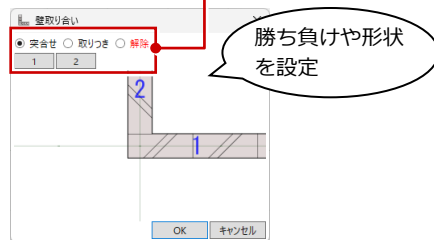
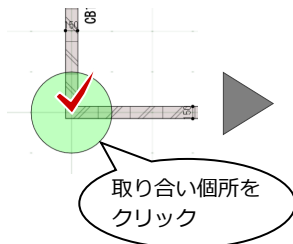
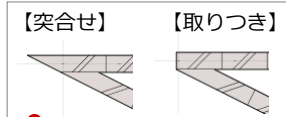
※ 片持ち梁の端部の変更は、「梁」メニューの「梁始終点入替」で行います。



壁取り合いコマンドの新設

壁の取り合い箇所（交差部分や端部が重なる部分）を編集するコマンドを新設しました。

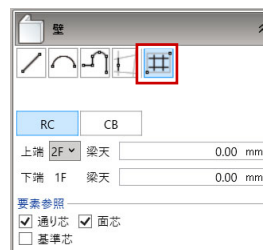
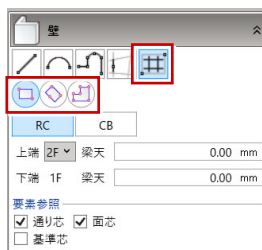
取り合い箇所の勝ち負けや形状の設定、取り合いの解除を行うことができます。



壁配置の拡張

入力モードが「要素範囲参照」のとき、従来は矩形での範囲指定のみでしたが、「矩形範囲」「角度つき矩形範囲」「多角形範囲」から選択できるようになりました。

入力作業がスムーズになります。

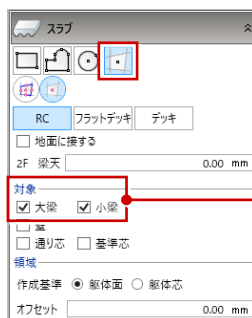


スラブ閉領域入力の改良

スラブの入力モード「閉領域」において、基礎大梁・連続基礎・基礎小梁を配置対象に追加しました。

スラブ入力の操作性が向上します。

また、「閉領域」での配置時に、スラブが重複配置されないように改善しました。



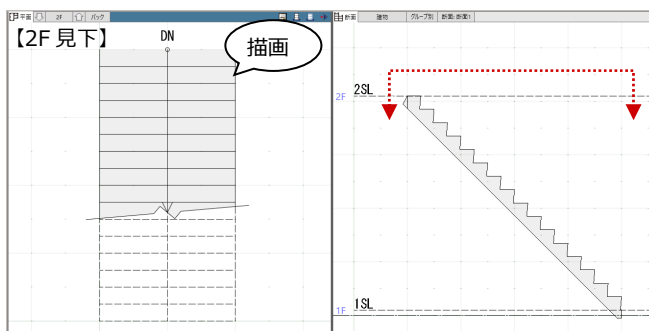
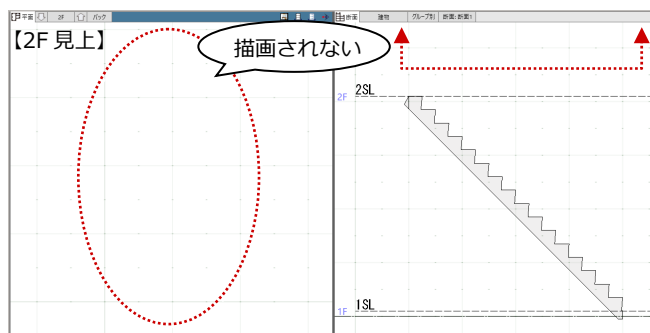
大梁：大梁、基礎大梁、連続基礎が対象
小梁：小梁、基礎小梁が対象

階段の見上げ表示の対応

見上表示にした場合に下階に降りる階段を描画しないようになりました。
見上と見下で図面の表現を変えることができるようになりました。

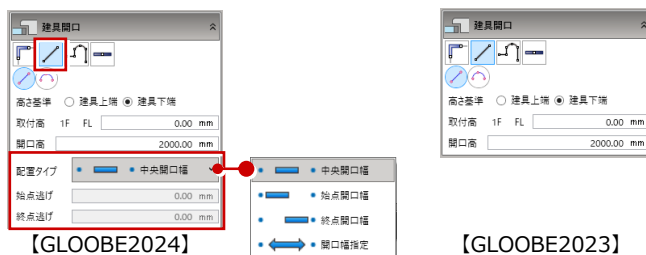
※ スロープも同様です。

【1階から2階の階段を入力した場合】



建具開口入力 of 拡張

入力モードが「線分」のとき、配置タイプを選択できるようになりました。配置タイプによって、始点逃げ・終点逃げを設定します。建具開口の入力精度が上がります。

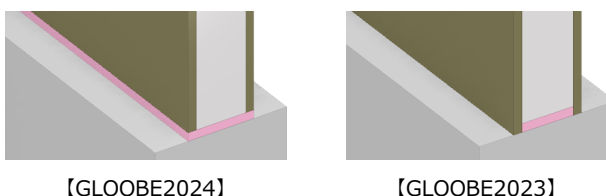
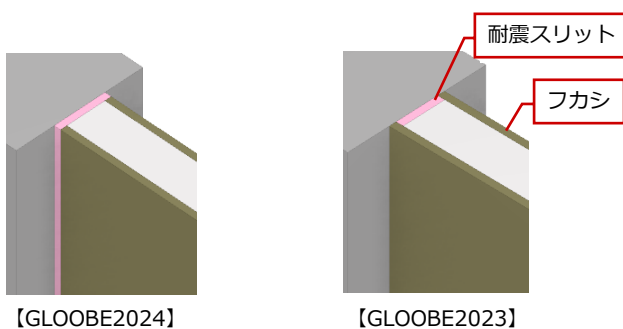


フカシと耐震スリットの取り合い改良

従来、フカシと耐震スリットの取り合い処理は行われていませんでしたが、取り合い処理を行うように改良しました。

耐震スリットの表現の精度が上がります。

※ 壁に対して耐震スリットが部分的に配置されている場合は、取り合い処理が行われません。

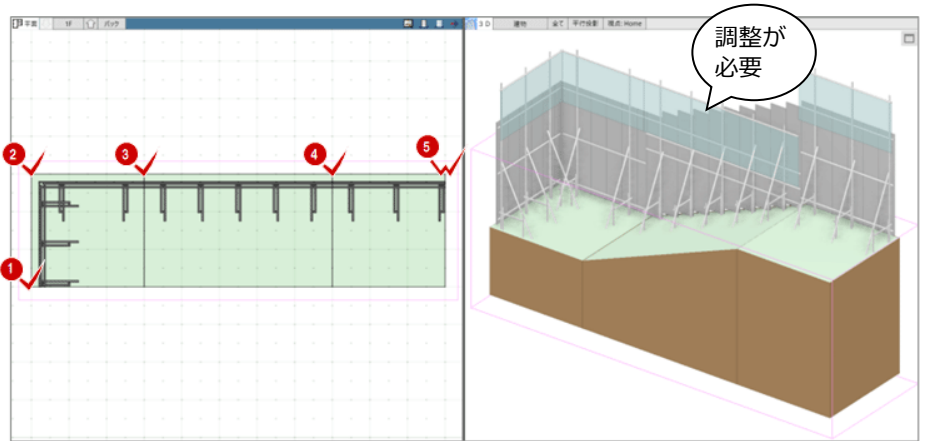


仮設工事

仮囲いの斜面对応

仮囲いの斜面配置に対応しました。
(右図参照)

※詳細は、GLOOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事> 仮囲い) を参照してください。

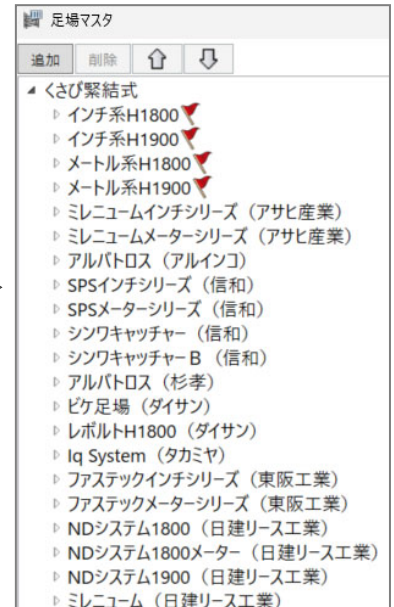
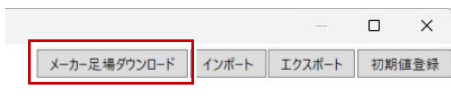
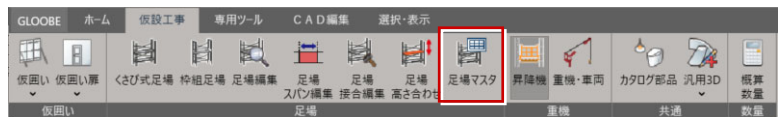


また、シートタイプに幅関連のプロパティを追加しました (下表参照)

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要

足場マスタのメーカー対応

国内主要メーカーの次世代足場マスタに対応しました。
「メーカー足場ダウンロード」で追加・更新します。

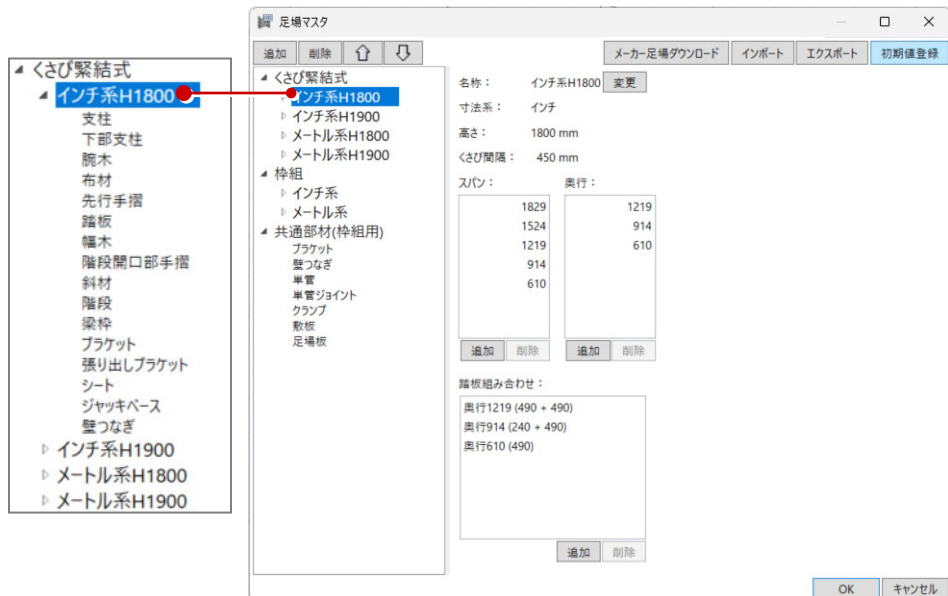


足場マスタの拡張

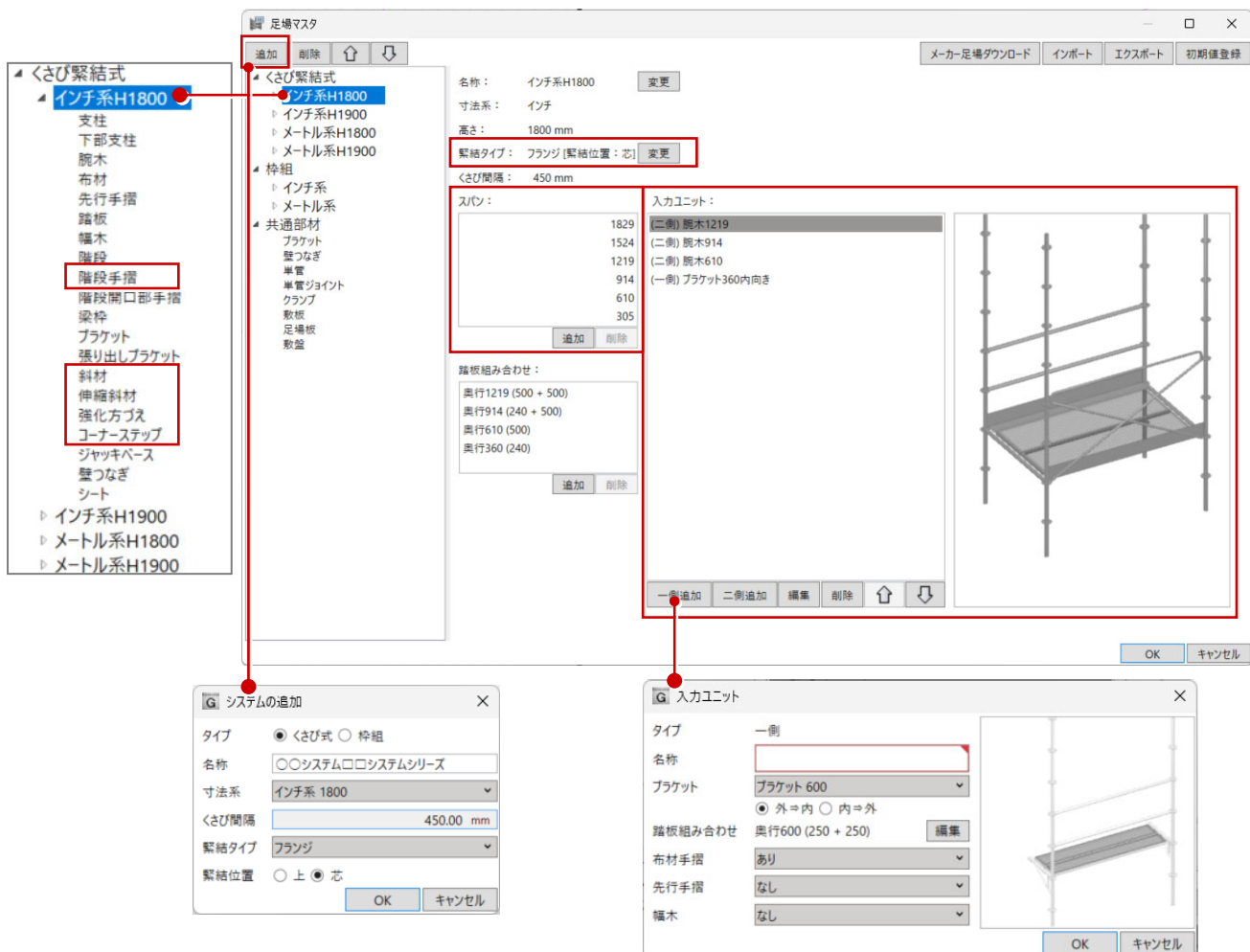
【くさび式足場】

緊結タイプ「フランジ [緊結位置：芯]・フランジ [緊結位置：上]・ポケット (フラット)・ポケット (段差)」を追加し、入力ユニットで一侧・二側、および部材の組み合わせを設定できるようにし、イメージの確認ビューに対応しました。また、構成する部材を拡張しました。(次頁一覧参照)





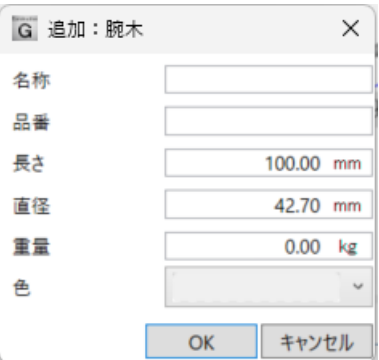

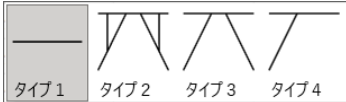
■ くさび緊結式 (GLOBE2023)

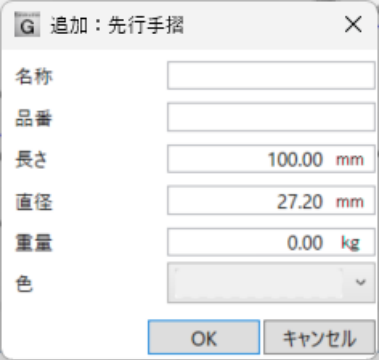

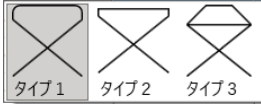


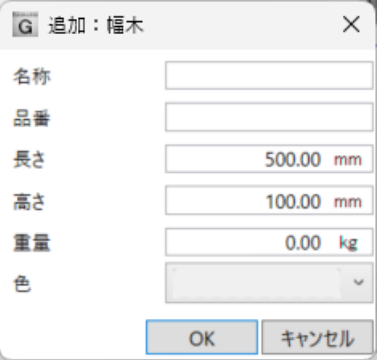









■ くさび緊結式 (GLOBE2024)

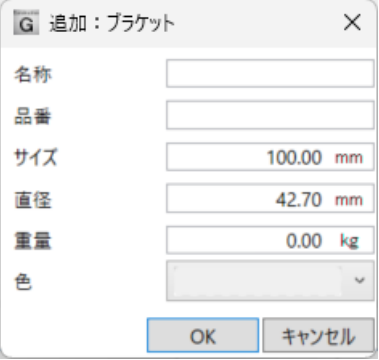

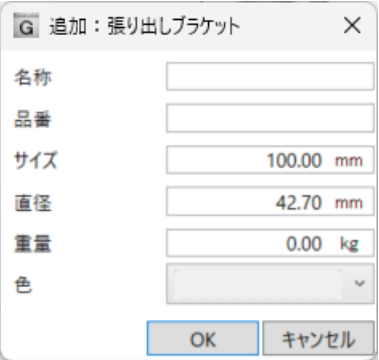

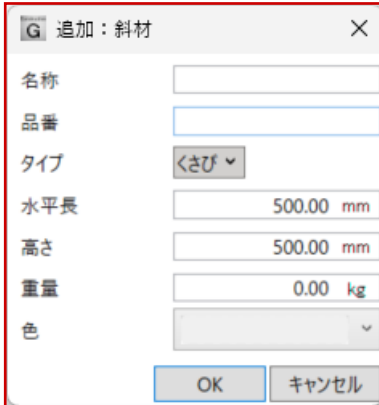
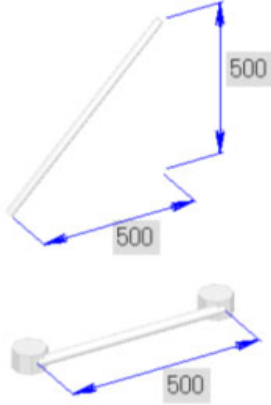


※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事>足場マスタ) を参照してください。

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式）
<p>支柱</p> 	<p>支柱</p> 	<p>接続タイプ「ほぞあり・ほぞなし・連結ピン付」および「ほぞ長さ」の設定を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>下部支柱</p> 	<p>下部支柱</p> 	<p>接続タイプ「ほぞ・連結ピン付・カラー」および「ほぞ長さ」の設定を追加し、「根がらみのみ」の支柱に対応しました。</p> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>腕木</p> 	<p>腕木</p> 	<p>タイプを追加し、補強腕木に対応しました。</p> 

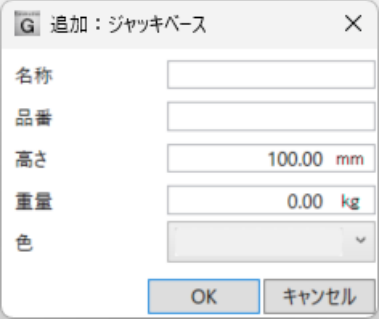
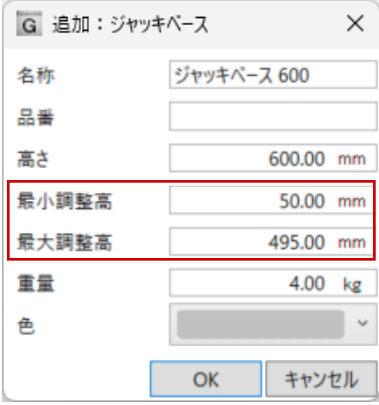
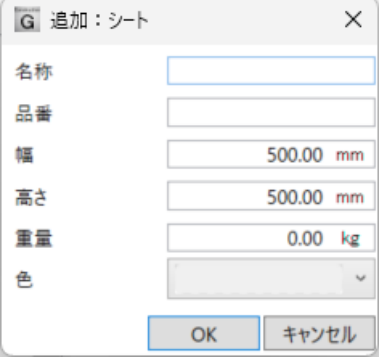

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（くさび式）
<p>先行手摺</p> 	<p>先行手摺</p> 	<p>タイプを追加しました。</p> 
<p>踏板</p> 	<p>踏板</p> 	<p>カバー「あり・なし」の設定を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>幅木</p> 	<p>幅木</p> 	<p>タイプ「I型・L型」、用途タイプ「妻面側・桁面側」を追加し、伸縮にも対応しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要 (くさび式)
<p>階段</p> 	<p>編集: 階段</p> 	<p>第一蹴上高、踏面数の設定を追加しました。</p> <p>※部材形状は、GLOBE2024 Construction の足場マスタの3Dビューで確認することができます。</p>
<p>斜材</p> 	<p>階段手摺</p> 	<p>名称変更</p> <p>GLOBE2023 では「斜材」としていましたが、階段手摺専用部材のため、「階段手摺」に名称を変更しました。</p>
<p>梁枠</p> 	<p>追加: 梁枠</p> 	<p>タイプを追加しました。</p> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事> 足場マスタ> 設定項目 (部材ダイアログ)) を参照してください。</p>

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（くさび式）
<p>ブラケット</p> 	<p>追加：ブラケット</p> 	<p>先端くさびの有無、高さの設定を追加し、伸縮にも対応しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>張り出しブラケット</p> 	<p>追加：張り出しブラケット</p> 	<p>高さの設定を追加し、伸縮にも対応しました。（ブラケット同意項目）</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>斜材</p>	<p>追加：斜材</p> 	<p>下図の様な斜材（くさび、クランプ）を新規追加しました。</p> 

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式）
伸縮斜材	<div data-bbox="566 264 949 667" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>G 追加：伸縮斜材 ×</p> <p>名称 <input type="text" value="伸縮 300-600"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>最小長さ <input type="text" value="300.00 mm"/></p> <p>最大長さ <input type="text" value="600.00 mm"/></p> <p>調整長 <input type="text"/></p> <p>重量 <input type="text" value="0.00 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;"><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p> </div>	<p>下図の様な伸縮斜材を新規追加しました。</p> <div data-bbox="1045 336 1348 470" style="text-align: center;"> </div> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください</p>
強化方づえ	<div data-bbox="566 757 949 1120" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>G 追加：強化方づえ ×</p> <p>名称 <input type="text" value="W255×H450"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>水平長 <input type="text" value="255.00 mm"/></p> <p>高さ <input type="text" value="450.00 mm"/></p> <p>重量 <input type="text" value="0.00 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;"><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p> </div>	<p>下図の様な強化方づえを新規追加しました。</p> <div data-bbox="1085 795 1316 1064" style="text-align: center;"> </div>
コーナーステップ	<div data-bbox="566 1205 949 1568" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>G 追加：コーナーステップ ×</p> <p>名称 <input type="text" value="コーナーステップ 500×285"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>幅 <input type="text" value="500.00 mm"/></p> <p>長さ <input type="text" value="285.00 mm"/></p> <p>重量 <input type="text" value="4.90 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;"><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p> </div>	<p>下図の様なコーナーステップを新規追加しました。</p> <div data-bbox="1029 1276 1388 1467" style="text-align: center;"> </div>

※部材形状は、GLOBE2024 Construction の足場マスタの 3D ビューで確認することができます。

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（くさび式）
<p>ジャッキベース</p> 	<p>ジャッキベース</p> 	<p>最小調整高・最大調整高の設定を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>シート</p> 	<p>シート</p> 	<p>分類（任意の文字）および、タイプ「メッシュ・布」を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>

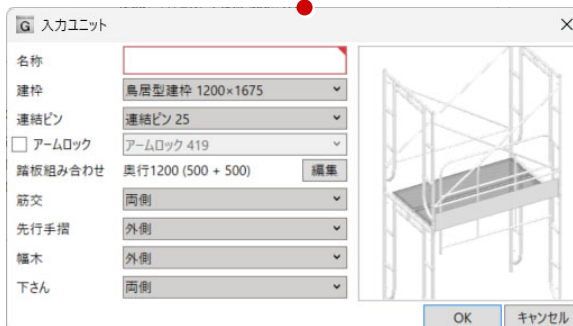
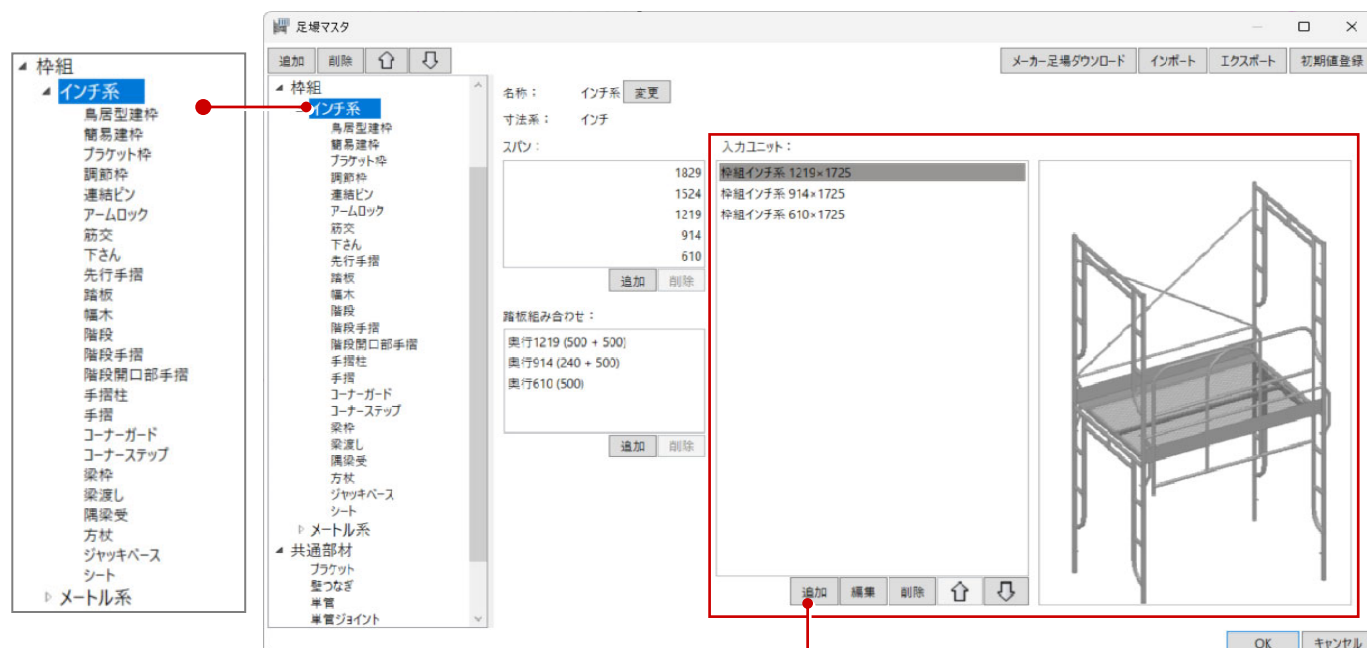
【枠組足場】

入力ユニットの組み合わせイメージを確認できるように対応しました。(下図)
また、構成する部材を拡張しました。(次頁一覽参照)


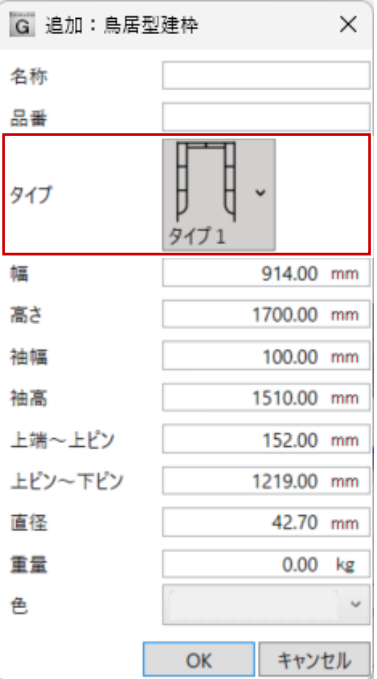


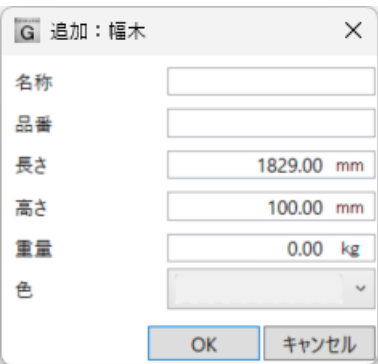

■ 枠組 (GLOOBE2023)

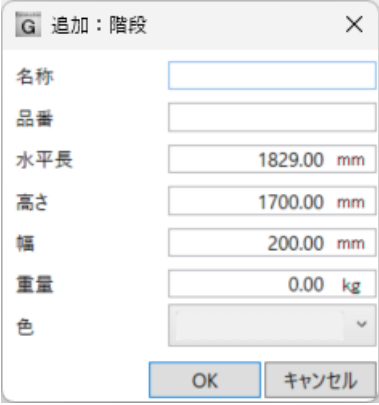

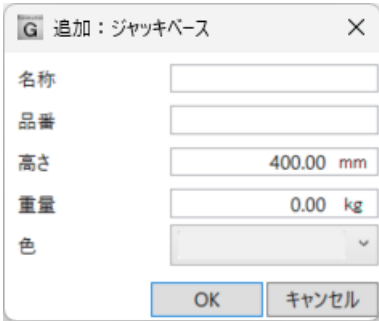
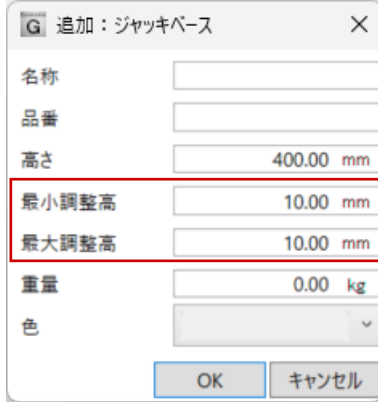
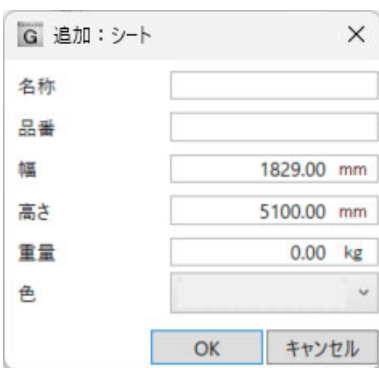



■ 枠組 (GLOOBE2024)



※詳細は、GLOOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事> 足場マスタ) を参照してください。

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要 (枠組)
<p>鳥居型建枠</p> 	<p>鳥居型建枠</p> 	<p>タイプ項目の並びを変更しました。</p> <p>※簡易型建枠、ブラケット枠、調節枠、先行手摺、手摺柱、梁枠も同様に並びを変更しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事>足場マスタ>設定項目 (部材ダイアログ)) を参照してください。</p>
<p>踏板</p> 	<p>踏板</p> 	<p>カバー「あり・なし」の設定を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事>足場マスタ>設定項目 (部材ダイアログ)) を参照してください。</p>
<p>幅木</p> 	<p>幅木</p> 	<p>タイプ「I型・L型」、用途タイプ「妻面側・桁面側」を追加し、伸縮にも対応しました。</p> <p>※詳細は GLOOBE2024 Construction のヘルプ (仮設工事>足場マスタ>設定項目 (部材ダイアログ)) を参照してください。</p>

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（枠組）
<p>階段</p> 	<p>階段 1800</p> 	<p>第一蹴上高、踏面数の設定を追加しました。</p> <p>※部材形状は、GLOBE2024 Construction の足場マスタの 3D ビューで確認することができます。</p>
<p>ジャッキベース</p> 	<p>ジャッキベース</p> 	<p>最小調整高・最大調整高の設定を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>
<p>シート</p> 	<p>シート</p> 	<p>分類（任意の文字）およびタイプ「メッシュ・布」を追加しました。</p> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場マスタ＞設定項目（部材ダイアログ））を参照してください。</p>

※部材形状は、GLOBE2024 Construction の足場マスタの 3D ビューで確認することができます。

【共通部材】

GLOBE2023 では枠組用の共通部材でしたが、GLOBE2024 ではくさび緊結式と枠組兼用の共通部材になりました。また、構成する部材（敷盤）を追加しました。（下表参照）

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式・枠組）
<p>ツリー</p> <div data-bbox="172 416 480 629" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ▲ 共通部材 (枠組用) ブラケット 壁つなぎ 単管 単管ジョイント クランプ 敷板 足場板 </div>	<div data-bbox="612 416 903 656" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ▲ 共通部材 ブラケット 壁つなぎ 単管 単管ジョイント クランプ 敷板 足場板 敷盤 </div>	<p>GLOBE2023 では枠組用の共通部材でしたが、GLOBE2024 ではくさび緊結式と枠組兼用の共通部材になりました。</p>
<p>クランプ</p> <div data-bbox="161 757 541 1115" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>G 追加：クランプ</p> <p>名称 <input type="text"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>直径 <input type="text" value="48.60 mm"/></p> <p>タイプ <input type="text" value="直交"/></p> <p>重量 <input type="text" value="0.00 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p>OK キャンセル</p> </div>	<div data-bbox="595 757 975 1115" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>G 追加：クランプ</p> <p>名称 <input type="text"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>タイプ <input type="text" value="直交"/></p> <p>直径 <input type="text" value="48.60 mm"/></p> <p>重量 <input type="text" value="0.00 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p>OK キャンセル</p> </div>	<p>タイプ項目の並びを変更しました。</p>
<p>敷盤</p>	<div data-bbox="592 1225 978 1588" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>G 追加：敷盤</p> <p>名称 <input type="text" value="敷盤"/></p> <p>品番 <input type="text"/></p> <p>幅 <input type="text" value="250.00 mm"/></p> <p>厚さ <input type="text" value="30.00 mm"/></p> <p>重量 <input type="text" value="0.50 kg"/></p> <p>色 <input type="text"/></p> <p>OK キャンセル</p> </div>	<p>下図の様な敷盤を新規追加しました。</p> <div data-bbox="1050 1240 1390 1402" style="text-align: center;"> </div> <p>※詳細は GLOBE2024 Construction のヘルプ(仮設工事> 足場マスタ> 設定項目 (部材ダイアログ)) を参照してください。</p>

※部材形状は、GLOBE2024 Construction の足場マスタの 3D ビューで確認することができます。

くさび式足場の拡張

足場マスタの拡張にともない、入力設定を改善しました。



GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要
		<p>入力ユニットの選択追加、妻面手摺、妻面幅木の設定追加、ジャッキベース、敷板・敷盤の設定追加、配置基準（内側・外側）、始点逃げの追加をおこないました。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事>くさび式足場）を参照してください。

くさび式足場の表示設定

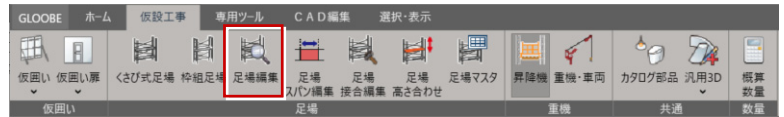
足場編集用ビューのカラー表示設定可能部材が追加されました。



GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要
		<p>追加したくさび式足場の構成部材に対応しました。（色設定：例） また、初期値としてセット登録・取り込みに対応しました。</p>

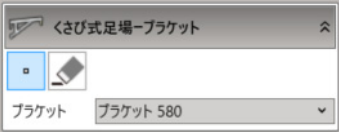

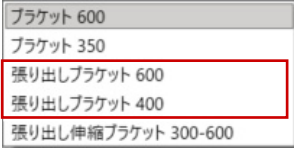
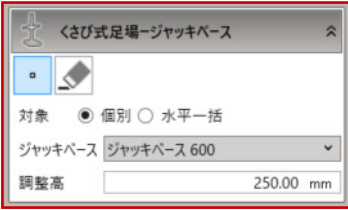



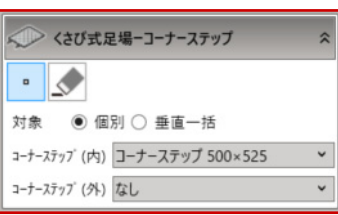
くさび式足場の部材編集強化

足場マスタの拡張にともない、各部材の入力・編集機能を追加・改善しました。また、足場編集画面において、部材の寸法を表示する改善をおこないました。

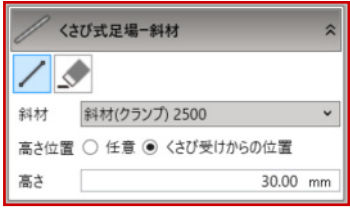

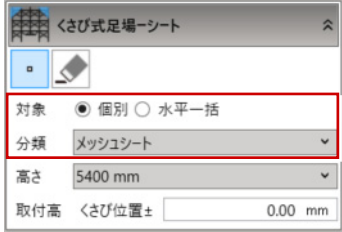

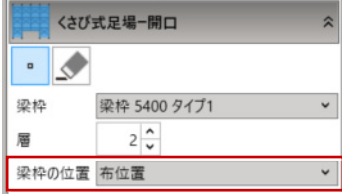
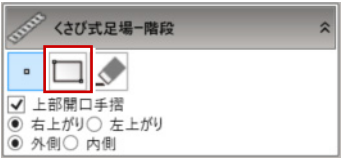

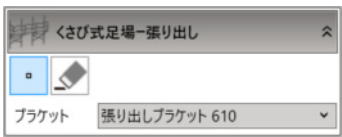
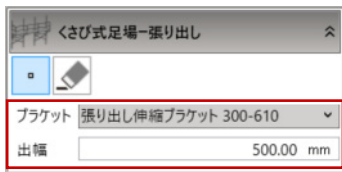


GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（くさび式編集）
<p>支柱</p>	<p>支柱</p>	<p>継手位置に▶マーカーを表示しました。</p> <p>また、「下端高さ編集」機能をジャッキベースへ移行しました。</p>
<p>腕木</p>	<p>腕木</p>	<p>形状タイプ、強化方づえを設定できるように対応しました。</p> <p>また、「連続」機能を「対象」へ一括機能として改良しました。</p>
<p>布材</p>	<p>布材</p>	<p>「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p> <p>※先行手摺、壁つなぎ、アサガオも同様です。</p>
<p>踏板</p>	<p>枠組足場-踏板</p>	<p>入力削除に垂直一括を追加し、踏板組み合わせのON/OFFを設け、1枚単位で配置できるように対応しました。また、踏板の長さによっていないスパンにも入力できるように対応しました。</p> <p>また、「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p>
<p>幅木</p>	<p>くさび式足場-幅木</p>	<p>入力削除に垂直一括を追加し、マスタに長尺が登録されている場合、長尺幅木の入力に対応しました。</p> <p>また、「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p>

※詳細は、GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞支柱/腕木/・・・等）を参照してください。

GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（くさび式編集）
<p>ブラケット</p> 		<p>張り出しブラケットを入力・削除できるように対応しました。</p> 
<p>ジャッキベース</p>		<p>新規追加しました。 「GLOOBE2023」では「支柱」の下端高さ編集でジャッキベース高を調整できるようにしていましたが、「GLOOBE2024」では新たにジャッキベースの編集コマンドを設け、入力状態の高さを確認して編集できるように対応しました。</p>
<p>敷板</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>
<p>敷盤</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>
<p>足場板</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>
<p>コーナーステップ</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>

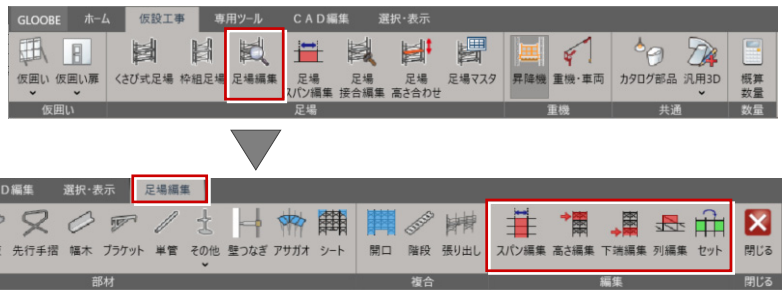
※詳細は、GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞ブラケット・・・等）を参照してください。

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式編集）
<p>斜材</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p> <div data-bbox="1023 327 1318 472" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>斜材 W1800×H1800 斜材 W1200×H900 斜材(クランプ) 1800 斜材(クランプ) 2500 伸縮斜材 600-1800</p> </div>
<p>シート</p> 		<p>マスタ拡張により分類選択（区分した文字列の表示）を追加しました。 また、「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p>
<p>開口</p> 		<p>梁枠位置の指定を追加しました。</p>
<p>階段</p> 		<p>足場マスタに登録した階段、手摺、上部手摺を選択できるように改善しました。 また、「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p>
<p>張り出し</p> 		<p>張り出し伸縮ブラケットに対応しました。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞斜材、シート・・・等）を参照してください。

くさび式足場の編集強化

足場マスタの拡張にともない、配置足場の編集機能を改善しました。また、足場編集画面において、部材の寸法を表示する改善をおこないました。

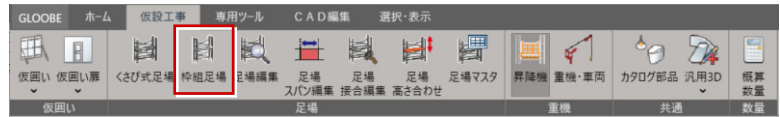


GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式編集）
<p>スパン編集</p>		<p>スパン分割、スパン合成の機能を新規追加しました。</p>
<p>高さ編集</p>		<p>項目名を変更しました。</p>
<p>下部高さ編集（下端編集）</p>		<p>新規追加しました。 最下部のボックスに対して下端をくさびピッチ単位で追加編集できるように対応しました。</p>
<p>列編集</p>		<p>項目名を「奥行」から「腕木」に名称変更しました。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞スパン編集/・・・等）を参照してください。

枠組足場の拡張

足場マスタの拡張にともない、入力設定を改善しました。



GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要
		<p>敷盤の設定追加、配置基準の、始点逃げの切り替え可、項目名変更をおこないました。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞枠組足場）を参照してください。

枠組足場の表示設定

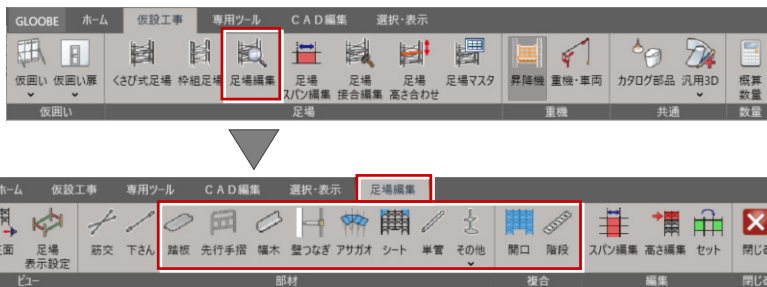
足場編集用ビューのカラー表示設定可能部材が追加されました。



GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要
		<p>追加した枠組足場の構成部材に対応しました。(色設定：例) また、初期値としてセット登録・取り込みに対応しました。</p>


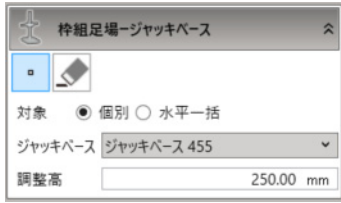
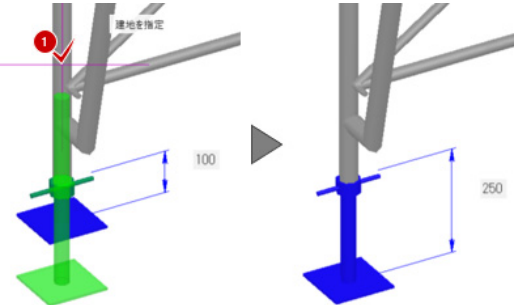




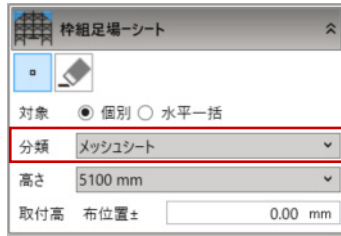

枠組足場の部材編集強化

足場マスタの拡張にともない、各部材の入力・編集機能を追加・改善しました。






GLOOBE2023	GLOOBE2024	拡張概要（枠組編集）
<p>踏板</p>		<p>踏板組み合わせの ON/OFF を設け、1 枚単位で配置できるように対応しました。</p> <p>また、踏板の長さによって合っていないスパンにも入力できるように対応しました。</p>
<p>先行手摺</p>		<p>「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。</p> <p>※階段も同様です。</p>
<p>幅木</p>		<p>マスタに長尺が登録されている場合、長尺幅木の入力に対応しました。</p>
<p>単管</p>		<p>入力時の取付方向を Q キーで変更できるように対応しました。</p>

※詳細は、GLOOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞踏板/先行手摺/・・・等）を参照してください。

GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（枠組編集）
<p>ジャッキベース</p> 	<p>ジャッキベース</p> 	<p>入力状態の高さを確認して編集できるように対応しました。</p> 
<p>敷盤</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>
<p>足場板</p> 		<p>逃げの設定を追加しました。</p>
<p>シート</p> 		<p>マスタ拡張により分類選択（メッシュシート、防音シート）を追加しました。</p>
<p>建枠</p>		<p>新規追加しました。 入力・削除に対応しました。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞ジャッキベース/・・・等）を参照してください。

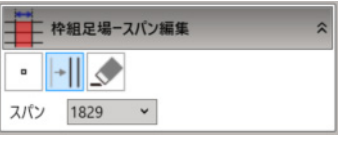
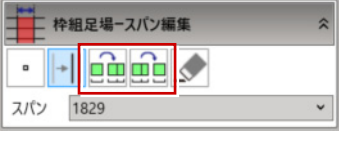


GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（枠組編集）
<p>開口</p> 		若干、レイアウトを変更しました。
<p>階段</p> 		「連続」機能を「対象」へ移行し、入力・削除の一括機能として改良しました。

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞階段/・・・等）を参照してください。

枠組足場の編集強化

足場マスタの拡張にともない、枠組足場の編集機能を追加・改善しました。



GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（枠組編集）
<p>スパン編集</p> 		<p>スパン分割、スパン合成の機能を新規追加しました。</p> <p>※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場編集＞スパン編集）を参照してください。</p>
<p>高さ編集</p> 		項目名、レイアウトを変更しました。

両足場の編集強化

くさび式・枠組足場組みに対して、スパン編集、接合編集、高さ編集の機能を改善しました。



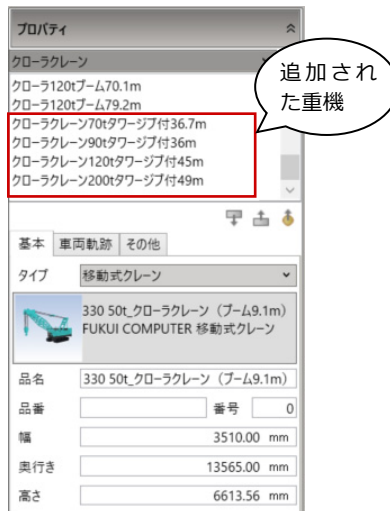
GLOBE2023	GLOBE2024	拡張概要（くさび式・枠組編集）
足場スパン編集 		<p>■両足場</p> <p>スパン分割・スパン合成の機能を追加しました。</p> <p>※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場スパン編集）を参照してください。</p>
足場接合編集 		<p>■くさび式足場</p> <p>直線上の異なる幅のユニット（例：1219 と 914）の接続に対応しました。</p> <p>■両足場</p> <p>削除に対応しました。</p>
足場高さ合わせ 		<p>■両足場</p> <p>ジャッキベース下端固定を追加しました。</p> <p>※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場高さ合わせ）を参照してください。</p>

※詳細は、GLOBE2024 Construction のヘルプ（仮設工事＞足場スパン編集/・・・等）を参照してください。

重機・車両の追加

重機・車両のテンプレートへクローラークレーンを追加しました。

※GLOBE2024へアップする場合、セットアップ時に追加されています。



希望吊り重量に満たないリスト表示

配置したクレーン車の吊り上げる最大重量を確認する時、希望吊り重量に満たないリストを表示するように改善しました。



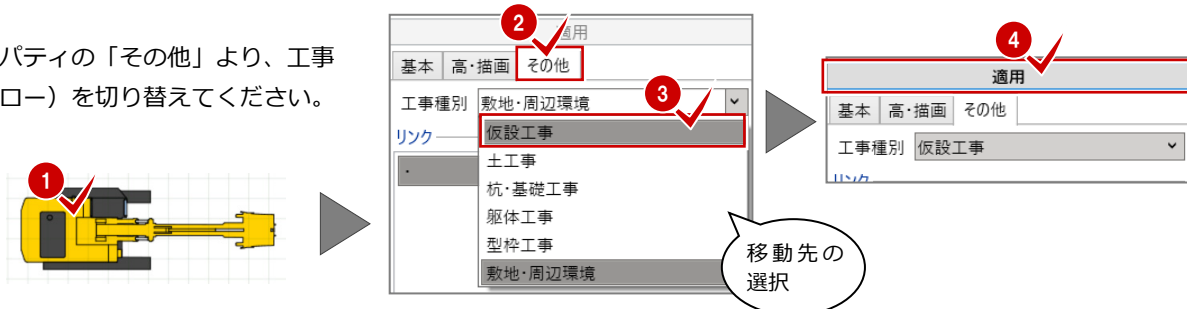
※定格総荷重表の取り込み

GLOBE2024へアップする場合、GLOBEお客様サポートサイトの「インストール」にある「最新版テンプレートの更新方法について (GLOBE Construction)」を参照してください。

ワークフローの切り替え

GLOBE2024 Architect連携後に部品が敷地・周辺環境に分類されるため、他へ移動可能となりました。

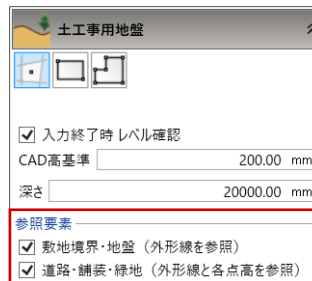
対象要素のプロパティの「その他」より、工事種別 (ワークフロー) を切り替えてください。



土工事

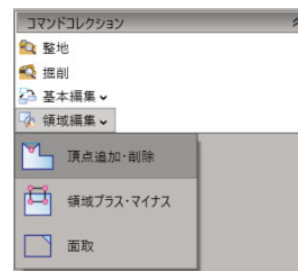
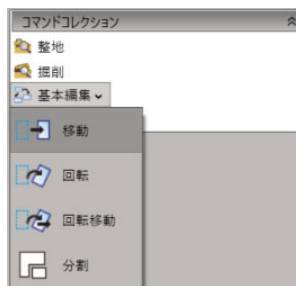
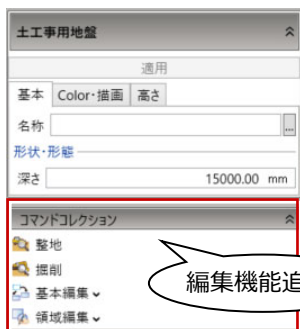
土工事用地盤の参照要素

道路・舗装・緑地を参照して、土工事用地盤（現況地形）を入力することができるように改善しました。



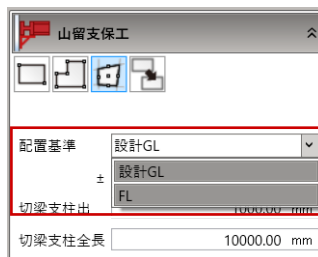
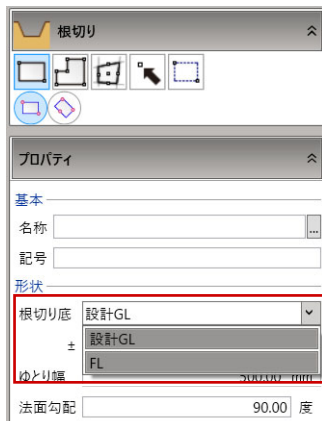
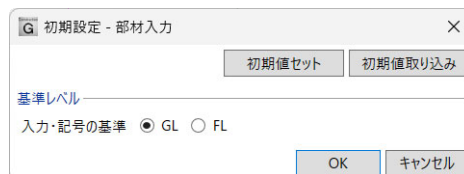
土工事用地盤の領域編集への対応

土工事用地盤のコマンドコレクションに編集機能を追加しました。(CAD 編集と同機能)



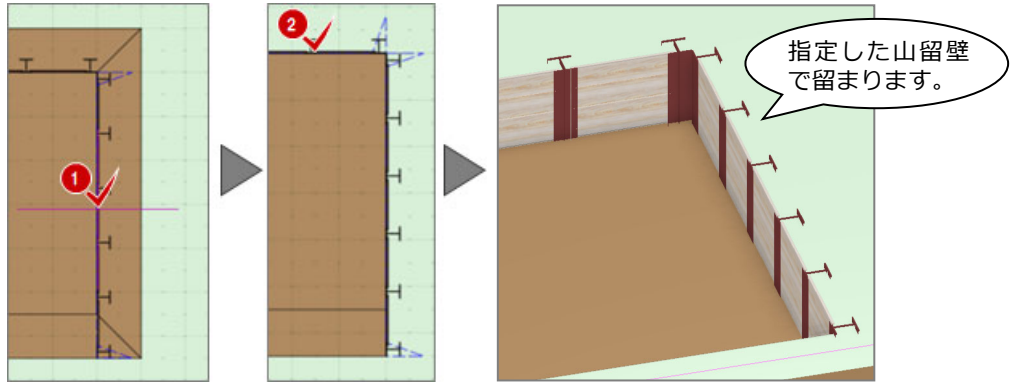
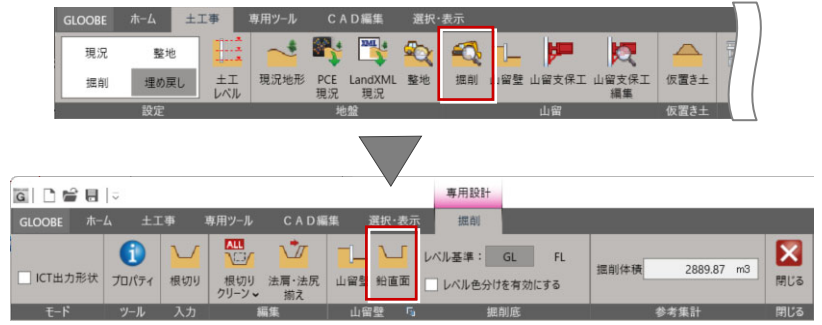
FL 基準の入力に対応

根切り・整地・山留支保工・構台の FL 基準での入力に対応しました。
特に、「部材入力」の設定は、山留支保工・構台へ連動します。



掘削鉛直面の対応

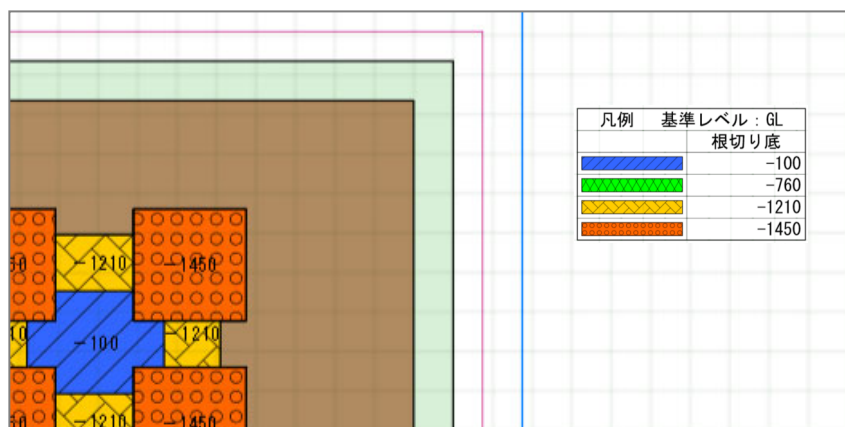
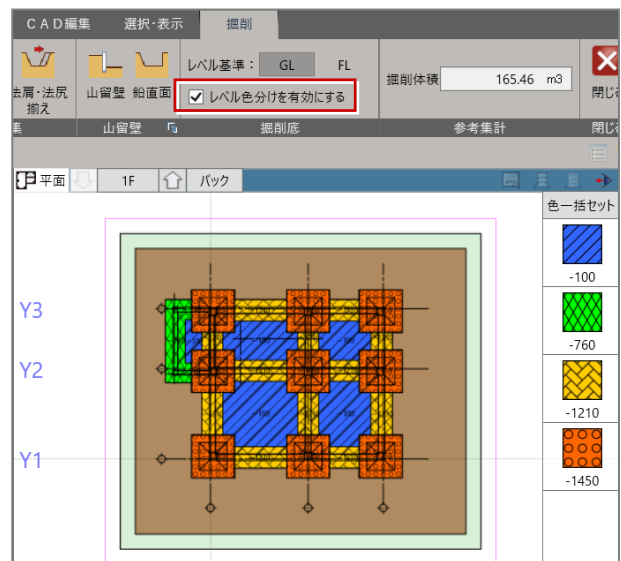
山留壁で留める掘削表現に対応しました。



根切り底の凡例表の対応

掘削根切り底の色分け凡例表に対応しました。
 なお、色分けをする場合、掘削設計時にレベル色分けを有効にして、配色を設定しておく必要があります。

凡例	基準レベル : GL 根切り底
	-100
	-760
	-1210
	-1450



工程計画

割り当て編集拡張 設備オブジェクト

設備データへの工程割り当てに対応しました。IFCなどで取り込んだ設備データに工程を割り当てることで、日付コマンドでの4Dシミュレーションが可能になります。

【設備 IFC データ】

GLOBE Construction
【設備データとして取込】

設備
適用
基本 高・描画 4D
任意形状で表現されています
品名 全熱交換器ユニット
品番 番号 0
種別 窓他
分類 大 中 小
用途
系統名
系統番号
機器名称 全熱交換器ユニット

GLOBE ホーム 工程計画 専用ツール C A D 編集 選択・表示
工区 節 自動作成 工数算定 マスタ 汎用 割り当て 出力日 工程表 日付 色分け
工区・節 自動作成 工程表 シミュレーション

IFC連携で取込んだ設備オブジェクト等

GLOBE Construction
設備工事に割り当てました。続けて表示されている全ての設備に割り当てますか？
はい いいえ

設備データの「割り当て編集」に対応

※設備データに「汎用作業項目」を割り当てて編集した場合

4Dで設備搬入前の躯体の状況を確認可能に

4Dで躯体・設備の工程と進捗確認が可能に

【設備搬入前の工程を4Dで確認】

【設備工程を4Dで確認】

割り当て編集拡張 一括割り当て

複数部材への一括割り当てに対応しました。今まで部材ごとに個別に割り当てしていたものを、一括で割り当て可能になります。作業の効率化が図れます。

※対象部材：カタログ部品・汎用オブジェクト・設備オブジェクト

GLOBE ホーム 工程計画 専用ツール C A D 編集 選択
工区 節 自動作成 工数算定 マスタ 汎用 割り当て 出力日 工程表 日付 色分け
工区・節 自動作成 工程表

GLOBE Construction
設備工事に割り当てました。続けて表示されている全ての設備に割り当てますか？
はい いいえ

3Dビューで表示されている設備部材に一括割り当て可能に

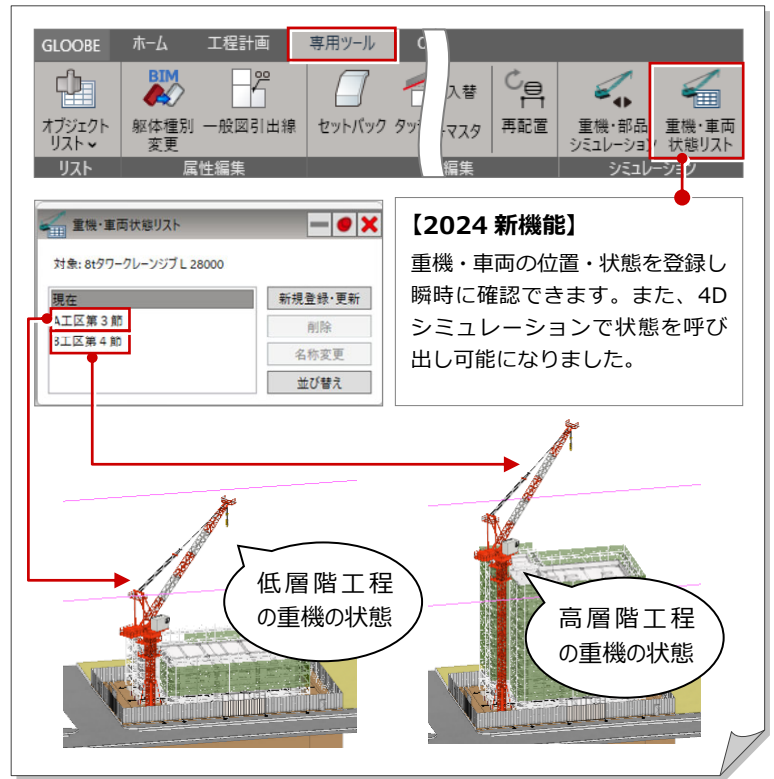
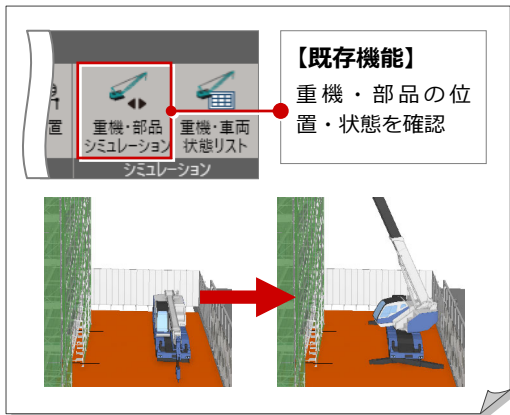
1つずつクリックして工区を割り当て

【GLOBE 2023】

【GLOBE 2024】

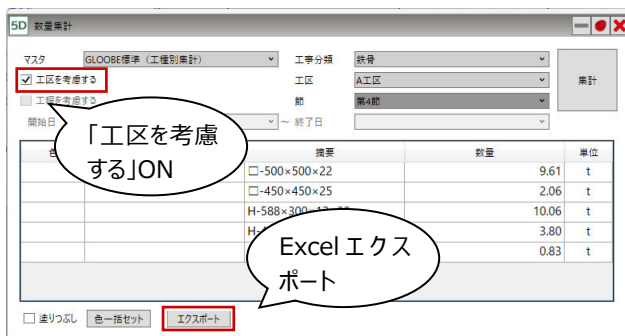
重機・車両状態リスト

入力されている重機・車両データに、複数の配置位置やシミュレーション状態をリスト登録できるように拡張しました。また、割り当て編集の4D詳細の設定で、登録済みのリスト選択による設定に対応しました。A工区のクレーンの状態やB工区のクレーンの状態などの登録・確認・シミュレーション作業が改善されます。



数量集計の Excel 出力改良

工区や節を列として出力するよう改良しました。Excel での編集が容易になります。



工区	打設/節	名称	摘要
A工区	第1節	鉄骨	□-550×550×28
A工区	第1節		H-700×300×14×25
A工区	第1節		H-400×200×8×13
A工区	第1節		□-200×200×12
A工区	第2節	鉄骨	□-550×550×28
A工区	第2節		H-700×300×14×25
A工区	第2節		H-400×200×8×13
A工区	第2節		□-200×200×12
A工区	第3節		□-550×550×28
A工区	第3節		H-500×22
A工区	第3節		H-300×14×25
A工区	第3節		H-38×300×12×20
A工区	第3節		H-400×200×8×13
A工区	第3節		□-200×200×12
A工区	第4節	鉄骨	□-500×500×22

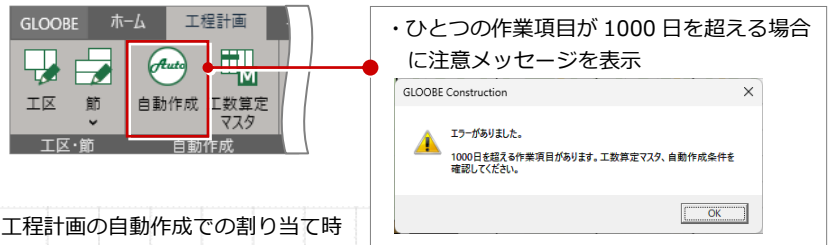
工区・節の出力に対応

※事前に、工区と節の入力が必要です

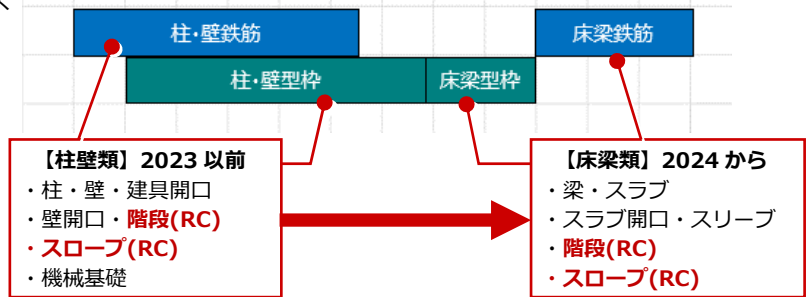
工程表自動作成改良

工数算定マスタの設定に不備がある場合や、ひとつの作業項目が 1000 日を超える場合にマスタなどを確認するエラーメッセージを出し処理を中断するように改良しました。
マスタ設定ミスによる、長時間処理のストレスを無くすることができます。

階段/スロープの型枠と鉄筋の作業項目を、柱壁類から床梁類に変更しました。
一般的な作業工程として自動作成されます。

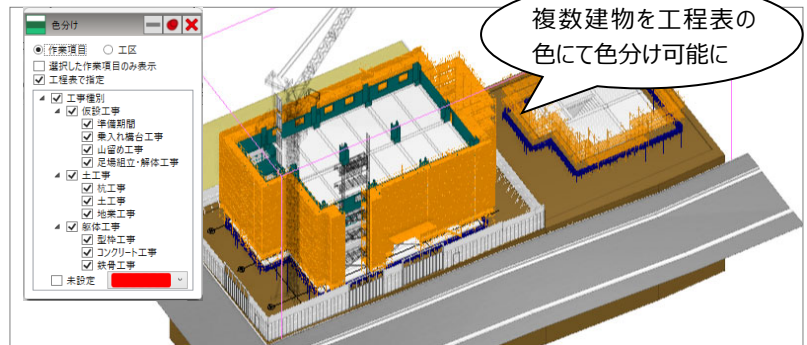
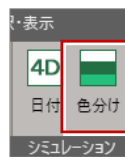


工程計画の自動作成での割り当て時

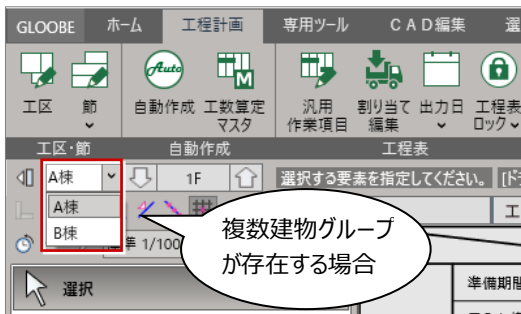


色分けシミュレーション

複数棟の場合、それぞれの棟グループに設定されている工程表作業項目の色で表示できるよう改良しました。敷地内建物全ての色分けが確認でき、プロジェクト全体の状況がより分かりやすくなります。

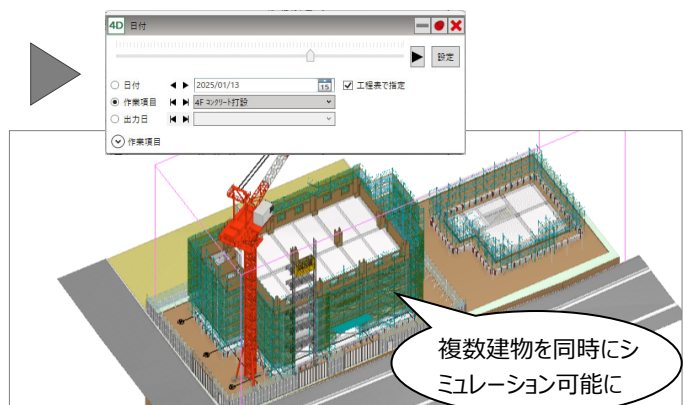
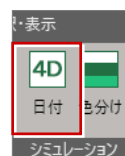
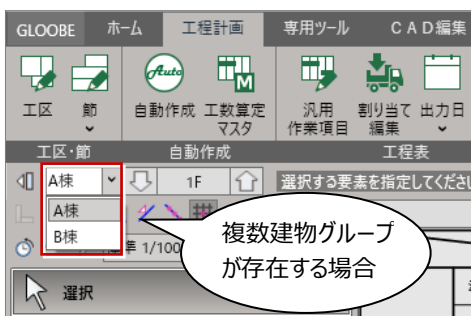


※バージョン 2024 以前のデータの場合には、工程表の自動作成をおこない更新が必要です。



日付シミュレーション

複数棟の場合、全ての建物グループを同時にシミュレーションできるよう改良しました。敷地内の全ての建物の工程ステップが同時に確認でき、建物相互の工程ステップ状況のシミュレーションが可能になります。



※バージョン 2024 以前のデータの場合には、工程表の自動作成をおこない更新が必要です。

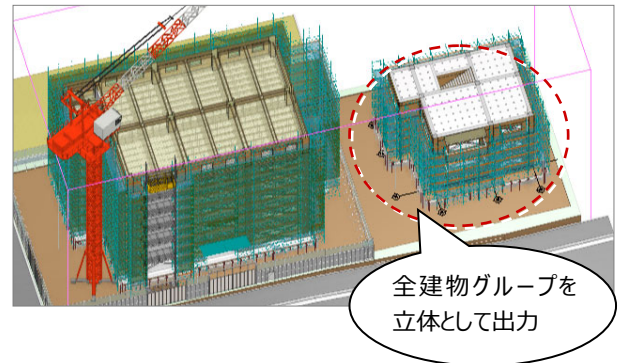
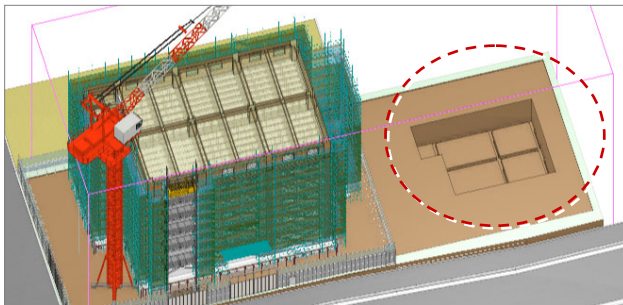
出力日設定

複数棟の場合、図面作成、各種 3D 成果物作成において、全建物グループを対象に設定した出力日で立体作成を行い、出力するよう改良しました。建物相互の工程状況が確認可能になります。



【GLOBE 2023】

【GLOBE 2024】

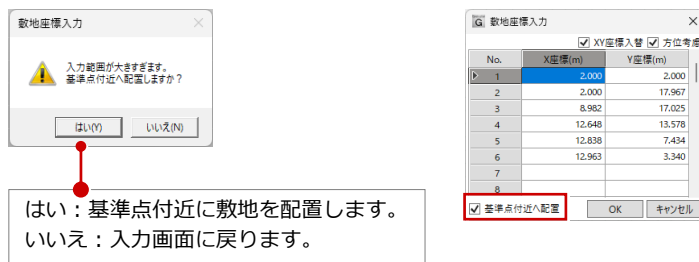


敷地・周辺環境

敷地の座標入力の新機能

有効範囲の超える敷地の入力

入力した座標値が有効範囲を超える場合でも位置を調整して配置できるようになりました。また、「敷地座標入力」ダイアログに「基準点付近へ配置」の項目を追加し、チェックを ON にすることで基準点付近に敷地を配置することができるようになりました。



座標値のコピー・貼り付け

複数セルを対象としたコピー・貼り付け・切り取り・削除に対応しました。座標を手入力する手間が軽減されます。

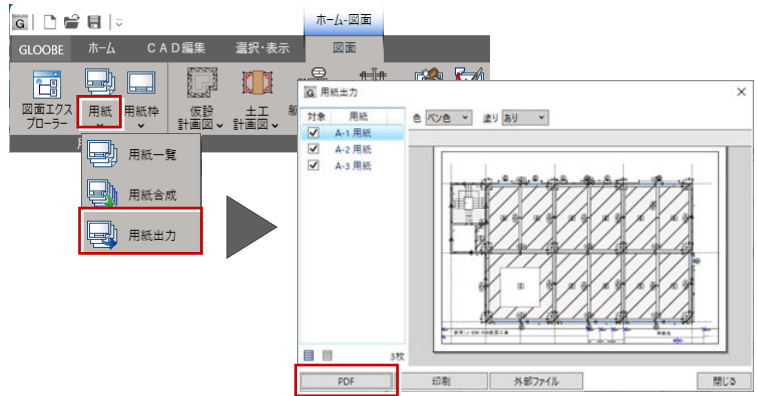


図面・GLOBE シート

用紙出力で PDF 出力に対応

用紙出力ダイアログに「PDF」ボタンを追加しました。

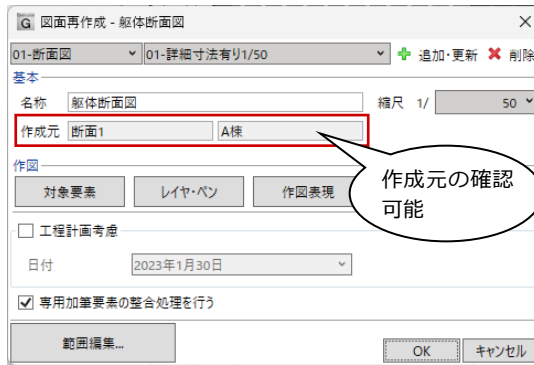
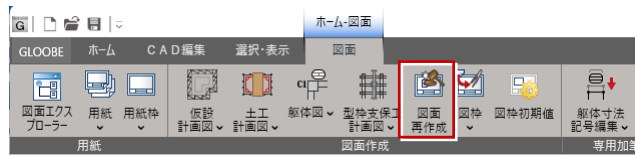
アンテナハウス社製の PDF ドライバー「Antenna House PDF Driver」を利用して、選択した図面を PDF ファイルに出力できるようになります。



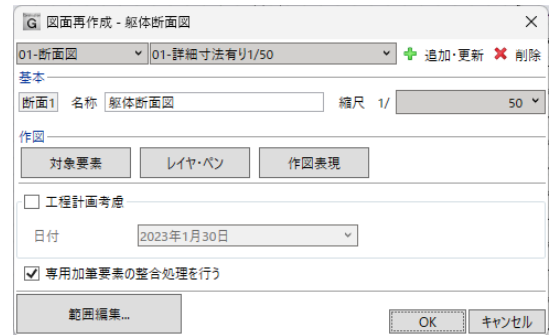
図面再作成で作成元を表示

建物グループが複数ある場合で、断面図や立面図などを再作成するときに、「図面再作成」ダイアログに作成元の建物グループが「表示されるようになりました。

範囲編集ウィンドウを開くことなく、作成元が確認できるようになります。



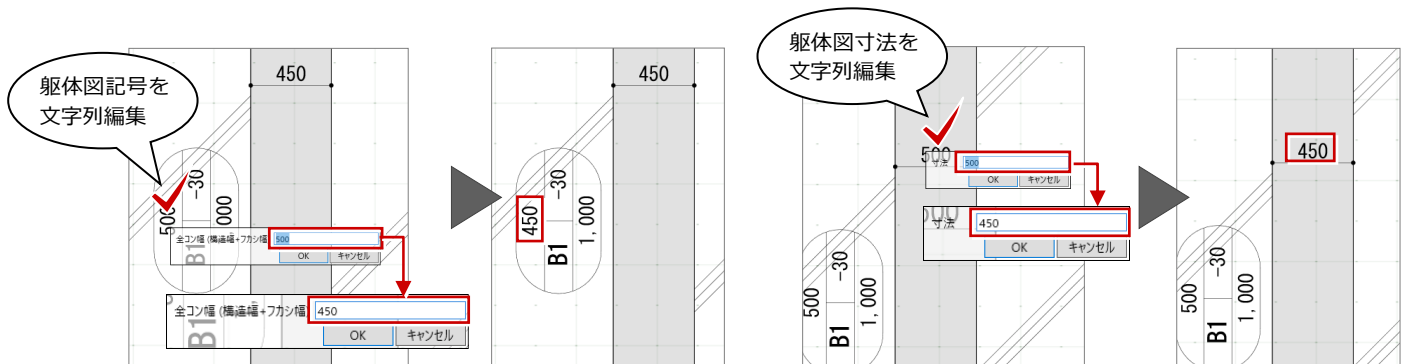
[GLOBE2024]



[GLOBE2023]

専用加筆文字列編集-躯体図記号・躯体図寸法線に対応

図面作成で「専用加筆文字列編集」コマンドを追加しました。躯体図記号・躯体図寸法線の文字列を編集できます。



建物グループごとの作図対応（断面・立面図）

「詳細指定」ウィンドウで断面や立面を作成するときに、画面左上に表示の建物グループで指定した断面線、立面線のみ作図可能になります。指定した建物グループに切えると作図可能になります。

【外部足場立面図 詳細指定ウィンドウ】

